

令和元（2019）年 11 月

須坂市議会に関する市民アンケート調査

～自由記述欄へ寄せられたご意見～

自由記述欄を設けた設問

1. 設問 2 ⑥市議会活動に望むこと・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ～ 7
2. 設問 3 ①議員が市政に市民の声を反映していると思いますか。
イ反映していない理由・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 ～ 9
3. 設問 3 ②議員に意見や要望を伝えていますか
イ伝えていないとした理由・・・・・・・・・・・・・・・・ 10 ～ 11
4. 設問 3 ③今の市議会議員に望むこと
カその他を選択された方・・・・・・・・・・・・・・・・ 12 ～ 13
5. 設問 4 ①あなたは議員定数は何人がよいと思いますか
その理由・・・・・・・・・・・・・・・・ 14 ～ 24
6. 設問 4 ②あなたが市議会議員に立候補するには何が障害になりますか
カその他を選択された方・・・・・・・・・・・・・・・・ 25 ～ 27
7. 設問 4 ③今後も議会制度を維持していくためには、どうしたらよいと思いますか
カその他を選択された方・・・・・・・・・・・・・・・・ 28 ～ 30
8. 設問 4 ④会社員をしながら議員をすることについて、あなたはどのように考えますか
エその他を選択された方・・・・・・・・・・・・・・・・ 31 ～ 32
9. 設問 5 市議会、市議会議員に対するご意見がありましたら、ご自由に記入ください
・・・・・・・・・・・・・・・・ 33 ～ 50

※掲載させていただきました自由記述は、個人が特定される部分の削除、誤字・脱字の修正のみ行い、アンケートに記載された原文のままとしてあります。

文章の中には、不適切な表現、事実かどうか確認がとれない部分もございますが、ご承知おき願います。

設問 2

⑥市議会の活動に臨むこと に寄せられたご意見（自由記述）

1 広報活動（ICT の活用など）、市民との対話の充実、報告会の開催などに関する意見

- お祭りとか催しものとかにもっと出てきて話しかけてほしい。誰が議員か知らない。あいさつだけして帰らない。
- 自分の後援者の声よりも須坂市民の声を聞く役職者として働き、市民の声を聞き、市政に活かして欲しい
- 地域住民と話をできる機会がほしい
- 公費での研修の具体的報告がない
- 広報活動を充実してほしい
- 市民との対話
- 色々な形で情報発信をもっとしてほしいです
- もっと若い世代に知ってもらう活動をする必要があると思う。議員さん達みんな年配の方が多いので特にもっと色々なツール（SNS やフリーペーパーなど）を使ったほうがいいのでは？
- 住民から問題や意見、行政に対する質問をできるだけ集める
- そもそもどんな活動をしてどんな結果になっているかまったく伝わってこない。自分から情報を知ろうとしない限り、まったく何をしているかわからない。伝えるような情報発信をしてほしい。議会は市民に伝えるつもりがないのではないですか？
- ホームページを見る手段がない
- 市内を徒歩で巡察して市民の声を拾ってください
- 私の住む地域には市議会議員がいないため、市議会報以外議会や議員の活動状況を知る手段がありません。議員個人の報告会も必要と考えますが、議会活動として地域へ出向いての報告会等を実施する必要があると考えます。
- 今の時代に対応できる議員（議員は ICT 活用できる割合が多いのか。エクセル、SNS、ICT、自分の資料（表現）は自分でできる位の議員はいるのか？）
- 地域に密着した活動。小さな事、少数の意見も聞いていただきたい。
- 市議会として何を活動しているのか全く知らない所以要望しようがありません。本会議に出る以外に何の活動をしているのですか。
- 議員がどういう活動をして経過はどうなのか。結果はどうなったのか発表してほしい
- 机上の空論より実際に地域や議員が足で歩き目で見えて感じて市民の声を聞いて欲しい。受け身でいてほしくない。
- 市の中心部だけでなく、農村部の地域にももっと活性化できるよう市民の要望を聞き入れてほしい。
- 広報すぎかが配られてこない。古い考え、昔から住んでいる人が新しく須坂に入った人に対して、仲間に入れないう雰囲気を感じる。アパートだから広報いらなと思っています。
- 活動が市民に見えるように結果として示して欲しい
- 市議会議員が出ていない町もあるので市民の側から市議会議員にはたらきかけ方が分からないです。市議会議員が出ていない町には市議会議員さんの側から、その町に出向い

て話せる機会を作っていただけないでしょうか？

- 最近のニュースで他の市で市議会議員の言動や活動費（視察）の乱用が問題になっているので、須坂市においてもこのような問題がないか調査と情報公開を行って欲しい。
- 市議会で出て決定したこと、手間のいることなど、市議会後に、希望の市民が集まっているところで説明してほしい。
- 市民代表として市民の意見を発信してほしい。様々な現場に顔を出し、市民の意見を吸い上げてほしい。
- 長年地元出身又は関係のある市議会議員が不在のため、区長さんにしか要望できない。議員は20ならば20区割りし議員が視察してください（各地）。
- 議員の方は地区単位の行事には出席されていますが、さらに各町へも出向いてもらえたら市民ももっとよく議員さん、議会の事を知ることができるのではと思います。
- 市民と議員の対話
- 須坂市で活動している市民団体（市民じゃない人もいる）に関心を持ってほしい
- 活動されているのだとは思いますが、それがよくわかりません。本当にしているのか、肩書だけなのか、よく見えないところがあります。
- 活動内容をもっと市民にわかりやすくして欲しい。もっと活動をアピールして欲しい
- もっと地域の声を、自分から聞きに出てほしい。日本の経済が良かった時代の50～60代以上の話ばかり聞くのではなくて、これからの日本を生きていく20～30代の現状をもっと把握して対策を立てて下さい。
- 議員の方には市民の声（困っていることや要望など）を聞いていただきたいと思います。そしてどうすれば市民にとって住みよい環境になるか考えて活動につなげていただくとありがたいと思います。

2 議会活動の活発化、議論の充実などに関する意見

- 須坂市を良くするために活動してほしい
- 最近強く感じることは須坂市の生産活動が弱くなってきている。休業状態の事業所を多く見るようになってきている。もっと若い人が元気に働ける企業等を受け入れるよう議会でも活動してほしい
- 行政のチェック機能と同時に地域を良くしていく為に提言機能をもっと強化した方が良い。
- これからの須坂市の未来のために、議論しより良くしてもらいたい
- 活発な活動
- 須坂市に魅力が持てるような議会運営をお願いしたい。新聞かマスコミ等で取り上げられるような大きな事象などに根ほり葉ほりやっているより、須坂の身の丈にあった痒いところに手が届くような事をしっかりやっていただきたい。
- 市民目線での活動を細目をお願いしたい
- 議員のなり手不足に危機感を持って、さまざまな課題に取り組んでほしい
- 議員の役割や住民が議員に求めるものを議員は良く理解して活動すべきであり、地域で良く話を聞くことが必要であるし、それに対して意見、考え方をしっかり持つべき。会

派に埋もれるべきではない。

○行政との強い連携

○1. 市政のチェックを議会開会中だけでなく、恒常的に行ってほしい。

2. 市政の何が問題点か、市民にきちんと分からせてほしい。

○議会活動が市民の身近に感じられないので、その辺を考慮してほしい。

○市議会で何が話し合われているかわからない。何かが良くなったとか実施されたというものを実感できない。現状維持ではなく、改革をしてほしい。情報ではなく実感できることが重要だと思います。

○時折議会の中継を目にしますが、議会からの質問が幼稚であったり重箱の隅をつつくような的を得ないようなものが多いときには本当にかっかりします。もっと市民、市の長期的な繁栄のための議会であってほしい。

○市の活性化につながる活動

○活発な活動が見受けられない

○須坂市の将来像を決める大きな事を議論していただきたい。(例：須坂駅前の振興（シルキー1階の利活用）、井上地区への大型店出店に係る駅前イオンの存続問題。千曲大橋（仮称）建設問題、長野市、小布施町、高山村との連携による振興等)

○須坂市に住んでのメリットが明確でない。例えば須坂市の税金は納めているが須坂市からの報償などがなくメリットが感じられない。議会も市民の生活を重視した議題に取り組んでほしい。

○もっと街に活気が出るように本気で考えてほしい

○市民の声を代弁してほしい

○質問事項はできるだけ自分の意見を取り入れる。事務部局への質問だけでは困る

○議員の皆様方は勉強不足と感じる。もっと理事者と真剣に須坂市をよくするため、何をすべきか勉強してほしい

○もっと先のことを考えて。

○市民が感じ取れる程の積極的な活動を望みます。

○1. 市議会としては以後責任の重大さを再認識していただきたいと思います。

2. 常日頃議会のために入念に準備され、市民のために私心なく尽くされておられる議員には頭が下がります。

3. 市議会の役割で重要なチェック機能は近年になり漸く機能し始めたと感じますが、会派の締め付けが強く民主的な議会運営には程遠い感があります。

○行政のアラ探しの質問が多くもっと「須坂市を良くするには」について議論して頂きたい

○どのような取り組みをしているのか全く分からないし見えてこない。理想ばかりで何も変わっていない。須坂市はこれからどうなっていくのか。小布施町や高山村のような「うり」がない。

○個人的な感情では議会の質問をしてほしくない。市民の目線に立ってやってほしい。

○子供たちの将来のためにも、須坂市が住みよく市民が明るい希望を持てるよう頑張ってください。

○議員個人がもっと目標を掲げ PR する事。目標に対しての継続性に欠ける様な気がする(やり遂げる意志に欠ける)。

- 質疑応答をもっと活発にして欲しい。勉強をしなければ質問も出ないのでは？
- マンネリ化した議会に見える
- 議員が中心となり市に活力を取り戻す方法を考えていただきたい
- 地元と直結した活動
- 前向きに須坂市を考えて欲しい
- 須坂市の今後の方向性を具体的に示して欲しい
- 批判ではなく、将来を見据えた市民の声を議会で発言してください。
- 前向き将来性のある議論を繰り広げて欲しい
- 歳入増加や補助金の積極的活用を促すようなアイデアを提案、後押しすること
- 市長、行政部局へのチェック機能
- 須坂市民のみなさんが、笑顔あふれる生活が送れるように精一杯活動して頂きたいです。市民に頼られる活動をお願いしたいです。市民と一緒にすてきな須坂市にしていきたいと思います。
- 議員というだけで尊敬される時代は終わった。一部の声の大きな有権者の意見を聞くのではなく、サイレントマジョリティの声を拾えるスキルが求められる。
- 自分の地域、後援団体（政党）の利害で活動するのなら議員は不要、自治会長会で充分
- 何をやっているか分からない。私欲、私怨、地元、支援団体の為に活動している議員はいらない。須坂市全体を見て、前向きな議論できる議員がほしい。
- 身を切る改革

3 議員定数の削減、報酬などに関する意見

- 活動内容と賃金が見合っているか？定数を削減すべき
- 議員のなり手不足とありましたが、本当に20人は必要でしょうか。子供が帰ってくる度に「須坂は死んでいる」といいます。長いこと住んでいますが変わらず、サビれていく状態をどう考えているか。
- 被災された方のケアをお願いします。20名と決まっているので市議会の議員数を以前より少なくしたらどうでしょうか
- 議員定数の適正化
- 1. 須坂市を住みやすい街にしてみたい
- 2. 議員数を減らしたほうがよい
- 3. 議員は名誉職ではない…。市民のために働け。
- 関心がないことも問題ではあるが、市議会議員が普段市民のために何をしているのかわからない。また議員数はこんなに人数が必要なのか疑問です。
- 定員割れになりそうになった現状をみても、定員を半分か3分の1にして、定員数を半分以下にしたなら。給与をもっとあげて議員で生活できるようにして、幅広い世代の議員を出て来るようにしてほしい。今のままなら、給与を上げる必要はないと思う。
- 議員を少なくしないこと
- 議員報酬を減額してはどうでしょうか。議員数は減らしてもいいと思います。イギリスなどは月に数万円しか報酬は出ないようです。アメリカ最大都市のニューヨーク市で51

人の議員数だそうです。須坂市はもっと少なくても良いのでは。

- 議員定数が多いと少ない票数（＝地元票、支援団体票）で当選できてしまうので、定数を少なくし、過去の活動実績、マニフェストなど純粋に議員の能力や目指すべき方向性から市民が選択できる選挙にしてほしい。

4 インター開発、復旧・復興、人口増、活性化など施策に関する意見

- 市街地の活性化と人口の増加。特に観光の発掘など
- 須坂市の方向づけがわからない。農業、工業、商業、福祉
- 市の活性化の取り組みが不十分の様に思われる
- 一刻も早い復旧をお願いします。議員連で率先してのボランティアをお願いします。その上で実情を把握して次の議会で良案の提案をお願いします。
- 誰に伝えたら良いかわからないが、水質が悪いらしく、風呂のタンクの銅管に穴があく。何とかする様に訴えて欲しいです。
- 須坂長野東IC周辺の開発の成功
- 市民の安全や安心に直結する交通、環境の面、それから障害者の雇用の拡充にもっと力を入れて欲しい。
- 会社・工場・農業で働く場確保への具体的とりくみ強化
- 須坂市を住みやすい所だと思っているので特にはないが、他の市や県のいい取り組みがあれば、どんどん取り入れて欲しい。
- 街の整備（観光の場所を一か所に集中させるなど）、道路の整備（早めの道路の補修、いまでも傷んでいてガタガタしている所が多い）
- 通学路の整備
- 1、須坂IC近くの大型ショッピングセンター誘致開発と市内（市街）にある店舗の維持・保持の関係について（特に車を運転できない、持てない老人の買い物対策）
- 2、鎌田山を市のシンボル、市民の行楽の山としての有効活用・開発について（桜やツツジの植樹、展望台施設の新設、登山道の改良など）
- 3、地震、洪水などによる被災者・避難者の緊急避難所としての市公共施設（市民体育館や小中学校体育館など）を止めて、民間のアパート、旅館、温泉施設への切り替えについて（特に老人の疲労対策として）
- 4、教育委員会の業務内容・組織の改革、小中学校の教育活動への市民の支援、協力体制の改善（授業補助、遠足登山の見守りボランティア、水泳（プール）の安全見守り手伝いなど）
- 5、市民の生活意識改善（小布施町をうらやむとか、何かして人を呼び込んで儲けるとか、もっと行政にいろいろなサービスをしてもらいたい等の感覚から脱して、須坂は須坂として落ち着いた良い町という考え方に変えて前向き肯定的に生きていく）
- 1. 小山町の道路は須坂市必要ですか
- 2. インターの大型店は何で作るのか、須坂市がなくなる
- 須坂市の活性化、駅前のシルキーなど活用して欲しい。観光客の誘致、増やす方法
- 福祉の充実。市民の困りごとに対する即対応。市の職員さんはスペシャリストであって

欲しいです。

- 1. 駅前のイオンをなくさないでほしい
 - 2. 台風19号などの災害の復興をしっかりとやってほしい
 - 3. 若い人を増やすことを考えてほしい
 - 4. 観光の名所を作ってほしい
- 若い人達に魅力ある須坂を目指してほしい
- 須坂市の発展
- 子供が住みやすい町。公園増設
- 1. ビットコイン等で使われている秘密鍵や暗号化を利用しインターネットからの投票を可能にする。2. 地産地消に力を入れる。農家が農協を通さなくてもスーパー等に作物を卸す事が出来るようスーパーと農家を継ぐシステムを構築する手助けをする。
- 須坂市は、若者や観光客が来たくなくなるような場所やものがないと思う。自然も大事だし残して欲しいが、このままだとさらに活気がなくなると思います。若者の意見も聞いていただきたい。
- 市議会は何をやっているんだ。臥竜山をもっと活用したら！
- 防災対策をしっかりと。通学路の安全確保。移動手段の確保（公共交通）。
- 明德団地の再建についての話が10年前からだがその後がない
- 若年層が定住する政策を。大きな公園、小児科、子供が学びやすさを感じる教育政策を最優先に！
- 災害対策
- 活動状況など得ていない。望むとすれば須坂の街の活性化。今のままでは若者、観光客などが来ない街になるのでは
- 市内商店街の活性化
- 図書館や博物館など文化施設の充実について考えてもらいたい。目的のための手段を多岐にわたって検討してほしい。
- 須坂市のイメージは暗い気がします。もっと全体に活気のある市にする活動がほしい
- 子育て支援、共働きへの支援
- 0歳の妹がいます。希望の保育園に入れるようにして欲しい。待機児童0を目指して欲しい。
- 須坂市の発展（観光として）、福祉サービスの充実
- 1. 近年の市政で将来を見据えた政策は、インター周辺開発だけで他には若者や観光客が魅力を感じる施設が何もない。議会はもっと市長と対峙し魅力ある須坂市を創り上げる必要がある。例①臥竜公園の整備…飲食店等を配置して市民や観光客が集える場所にする。
2. 道の駅と観光農園を合わせた体験型施設の設置。人口減少の時代において生き残れる町は、他市や県外からの観光客を多く取り込んだ町だけである。
- 隣の小布施ぐらいには良い街にしてほしい。面積や人口の規模が違うから一概には言えないが、市の運営に一貫性が無く、向いている方向がバラバラなのを何とかしてほしい。
- 自然災害が増えています。災害にあってしまった市民が少しでも安心できるような対策を考えて提案して欲しいです。
- 障害児も普通の子供と一緒に学校で過ごせるようにしてほしいです。医療的ケアが必要

になるには看護師をつける等して差別なく他の子と同じように親がついていなくても学校にいられるようにしてほしい。障害児はたべものの加工も必要な場合があり、ペースト状にする加工を給食センターでやってくれないので、毎日ペースト状のお弁当を持たせて学校に通わせています。新しい給食センターはアレルギー対応はするようですが、給食の形態の対応もするようになってほしいです。親はちゃんと税金を払ってそれで給食費もセンターのお金も出しているのに子供によってその恩恵を受けられないのは差別です。

5 その他（議員の資質、活動内容不明など）

- 活動内容が、正直よく分からない
- 今回の選挙の場合、ある人は選挙になったら自分はおりるという方がおられました。議員自体を重く考えていないのでは！？その事が一番望む所。
- 公務員のボーナスをなくせ。会社にたとえるなら、もうかってないのになぜボーナスが出るのか。
- 市民にとって益があるものにして欲しい
- 紙のアンケートの廃止
- 市が行っている市民会議は議会が行うこと。行政のやることではない。
- 選挙期間中の顔と当選ししばらくしてからの顔が変わるように思える。市議員は偉いではなく謙虚な姿勢で尽くす態度でいて頂きたい。
- 国民年金または厚生年金に入っている方がほとんどだと思うので2重に入らなくても良いと思う。
- 市長のいいなり、市の部長に負けてしまっている市議会議員では議会の役目を果たしていない。市長が「金がないので…」というならだれでも市政は運営できる。三木さんでは力不足。なら金を生み出す運営を提案すべき。

設問3

①議員が、市政に市民の声を反映していると思いますか。

イ 反映していないと思う理由 [ア～エ複数選択 エその他のご意見] (自由記述)

1 特定の人意見を反映など

- 一部の人の意見だけになってしまっていないか
- 議員と距離の近い特定の住民の声しか届いていないと思われる。
- 市議会議員の年齢層が限られていて若い世代の要望を理解できていないと思えない
- 多数意見を反映した質問をしていないように思える
- 特定の人意見だけが取り上げられているように思われる

2 選択肢 イ市民の要望が実現されていないを選ばず、特定の施策が実現されていないとの意見

- 若年層が定住する政策を、大きな公園、小児科、子どもが学びやすさを感じる教育を最優先！の施策となっていない。
- 駅前通りの空家には市外から来た人にも見苦しい。須坂の顔ですから一考を望む。
- 道路の整備等を中心部のみ進められて取り残された地域の声がなかなか反映されていない。市に予算がないという理由で！
- ハード面にしても障害者に対するバリアフリーが改善されていると思えない。社協でやっている「へそのこリユース」みたいな子育て世帯に役立つ活動を大切にしていない。

3 設問3-①の選択肢で ウわからないと答えたが、記述あり。または、わからないを選ばず自由記述

- 議員を身近に感じない
- 活動内容が見えない
- 高齢のため関心がない
- よく分からない 3件

4 その他

- 地域活性化を唱えている割に具体的に動いていない
- 市議会報を読む限りでは、議員の質問に具体性や深まりがないし、行政側の答弁も表面的・形式的で互いに聞き合い、受け入れて両者で良い方向、方策を築き上げていこうとする姿勢が欠けているのではないか
- 声の大きい人の言う通りにしたり、自分としてしっかりとした考えを持って活動してい

る議員が少ない。

○市政（市長戦略）のチェックが十分できていないと思われる

○個人の考えでの質問がある

○論点が違っている。問題点の改善ではなく、もっと建設的に市民の生活が豊かになる施策を立てるべき。

○市長の姿勢態度に問題あり。行政としての役目を果たしていない。

○①会派の都合による賛否が圧倒的に多い。同一会派内でも議案により個々の議員の意向に委ねる賛否は少数派にとどまっている。これが本来あるべき姿ではないか。②普通の常識で明らかに判断できる市当局の法逸脱を意図的に見逃していますね。これが結局市民のためにも市政にも悪いと市民は市議会を見限っていることに気づいてください。

私利私欲の為ではなく、須坂市の為に働いていただきたい。会派を超えた結果を望む。

○市民の声に対する答えがない。自分の考えや思いだけで具体的に答えていない。

○市政に関心のない人が多いから。関心のない人から意見を集めない限り反映しようがない

○給食センターやイオンモール他、気になるトピックは市議会報で読むが、議員が市民の声を代弁しているとは思えないし、それによって計画が変わる事もなく結局は役所のルールで転がされているのではと感じてしまう。

○地区の議員が不在、選出予定がないので

○もっと市民との対話要・・・反映していない理由にア 市民との対話が無いとの回答を選ばず、記述

設問3

②議員に意見や要望を伝えていますか。

イ 伝えてないと選択した理由。[ア～キ複数選択 キその他のご意見] 自由記述)

1 地区内に市議会議員がいない、身近でないなど

- 当町より市議会議員が出ていない
- 私の住む町には市議会議員がいない…。
- 身近（町）に議員がいない
- 地元市議会議員がいない。近隣地域から出ている議員に意見・要望を伝えても地元の意見要望として理解してもらえない。
- 地元選出の議員がいない
- 市議会には縁遠い。聞くことがない。
- 市議会議員が身近な存在でまったくくない

2 伝える場、機会（手段）がないなど

- 市報には市長へ直接手紙を書けるように一定の手続きの方式がとられているが、市議会報にも特定の議員へ要望等の手紙を出せる方法をとったらどうか。市議会報は一方的に情報を知らせるだけで要望を求める手段に欠けている
- 誰でも参加できる対話の場を設け意見を集約下さい
- 簡単に伝える場が無い
- 議員各自が本当に市民一人一人の意見、要望、提言などを聞き受け止めてくれる時間や場（機会）が設けられていないではないか
- 伝える機会が無い
- 定期的にこういったアンケートなどを送付して書き込むことが必要。
- 伝える機会が無い
- 要望を出すのも手間だが考えるのも手間。アンケートですらこれだけ手間なら意見要望を伝えるのはもっと手間
- 市の運営より日々の自分の生活の方が大事なので時間を作って、行って、話してなんて、3ステップも4ステップも手間のかかる事はしないと思う。WEBアンケートみたいに1分くらいで完了する伝達手段があれば活用すると思う。
- 選挙のときにしか家に来ない

3 伝えても意味がない（実現されない、真摯に聞いてくれない）など

- 市長や職員に市民からの質問や意見要望を聞き、受けとめてくれる姿勢があるだろうか。
- 議員はいばってばかりで住民の気持ちに寄り添っていない。市長や声の大きい議員に従っている人が多く信用できない。

要望や意見等を言っても具体的に変わらないとあきらめている。町区とは別に！

- 伝えたところでどうにかしていただけますか？
- 議員に意見・要望したとして、それが議会全体のメリットにならなければ実行できない、動かないというのでは話にならない。若手の議員ややる気のある議員が行動しようとした時に、議会の老人が前例を作るなどと言って新しい物事を挑戦しようとする意欲を奪うような事はすべきでない。
- 直接市長に意見や要望を伝えることもできるのですか。初めて知りました。以前から制度化されている市長への手紙であることを要望した所、にべもないお返事でしたので無駄と分かり以後お出ししていません。
- 市長に投票所を徒歩3分の所へ移動してほしいと要望したが（現在は車で10分以内）、実現せず幻滅した。議員に希望すればよかったのか？
- 議員に何も期待していない
- 人を介して伝えたが実現しない
- 本当に今すぐ必要な事があっても「頭が固いから」すすまないと思ってしまう

4 その他

- これまでの政策に特に変わることがなかったので。フルーツエール、スムージーなど中途半端が多い。
- 百々川の下の方にトイレがほしい
- 馬鹿にされる気がする
- 知っている議員はいるが公人としてその人が動き、声を発した人間の立場を配慮するとは思えないから
- 市どうしていききたいか今後の展望が私たちにはよく伝わってこないと思う
- 関心がない
- 何を言っても市長戦略がまかり通る。市議会のチェック能力、立案能力が低下している？
- 田舎のじいさんたちと関わりたくない。数人の議員と同席したことがあるが気分が悪かった。
- 議員が行政に妥協してしまって、力を発揮していない（人材がない）。
- 市役所、社協、保健センターその他、色々な機関で窓口を開放し親切に受け入れてくださっていると思います。
- 災害にあわれた方々の日々の片付け、復興ボランティアをされてみたらどうでしょうか。必要なことがよくわかると思います。
- 直接、市議会議員や区長に要望を伝えることはないが、区の自治活動の中で組長を通じて伝えている。
- 区長がその地域を一番把握している。

設問 3

③今の市議会議員に望むことはありますか。

[ア～カ複数回答 カその他を選択された方のご意見] (自由記述)

1 議員の資質向上など

- 報道で地方議員の不祥事が報じられています。是非自覚のある行動等をしてほしいと思います。過去に居酒屋で議員バッチみみたいなものをつけたまま飲食している人を見かけました。態度も良くなかったです。
- 議員一人ひとりの質の向上。どういう市にしていきたいのかを考えて頂きたい。
- もっとしっかり仕事をしてほしい
- 世界情勢、国政を学び、市民の代表としての意識を強く持ち、市長の言動をチェックし、自信のセンスも磨いて欲しい
- 議会に興味のない人ですら知ってしまうほどの結果を出せる議員が一人でもいると市民全員が興味を持つと思うのですが。

2 市民の声を聴く機会、活動報告、活動の活発化など

- 市民の意見を聞いて市に要望する流れが市民によく分かりません。聞く努力、伝える努力をお願いします。
- 各町毎が無理なら、せめて各ブロック毎に5から6人の議員が交代で出席して、市民の意見、要望、提案を吸い上げる機会(場所・会議)を設けて市民の声を聞いて欲しい。
- 活動の具体的な成果を目に見える形で報告して下さい
- 町に出て市政がどのような町づくりをしているか、しっかり見つめてほしい。須坂の町は10年後どうなっているのか心配。
- 設問の答え選択肢がおかしい。市民の意見を聞くことを行政に任せている。聞く場を作る気がない。支援者だけが市民じゃない。
- 市会議員の担当する区を決めて、その区の集会や総会に参加し意見交換の場を作り、市民の意見を聞く(担当する町の要望よりも市全体の将来を見据えた意見交換会)
- ITの世の中になってもう20年ぐらいいは経ち、50代ぐらいいでも普通にスマホをいじれる人も増え、市民の声を聞くツールとしてネットを活用した何かを作って欲しい。一市民からすると「俺の知らん所で進んでいる話なんか知るか。」と思ってしまう。
- どうしたら議員へ要望を伝えられるか具体的な方法を広く教えてほしい
- 市政の在り方を思想上に留まらずにトコトン問うべき。トップダウン市政が須坂をダメにしている。
- 一部の人の声だけで判断するのではなく、その周りの状況、実情を含めて検討し、より良い方向へ導いてほしい。

3 その他

- 半数以上女性が良い。出て欲しい人が沢山いるから
- 近くに議員がない
- 機会がない
- フルーツエール、スムージーの即廃止。税込増への取り組み。自主財源の確保。
- 私は顕正新聞が面白くて毎回読んでいるのですが勉強になるので読んでください。国会議員やマスコミなどでも読んでいます。
- 住民の生活をしっかり見て欲しい。自分の生活のために議員になるなんておかしい
- 委員会決議内容に背き委員長判断で全く逆の委員会決議を本会議で臆面もなく平然と報告された事例がありましたね。その委員長さんは罷免もされませんでした。本来は辞任すべきで議会ではあってはならないことです。このようなことを続けていては市議会は市の下請け機関にとどまり議会の自主性は望めないこととなります。一事が万事と思います。その結果が今の姿でしょう。
- 議員定数を半分か3分の1以下にして、給与を上げ、議員だけで生活できる若い人が出てこれる環境を作してほしい
- 設問3の②で回答した通り[災害にあわれた方々の日々の片付け、復興ボランティアをすること]活動し、そして、ボランティア体験報告などできるといいと思いますが。
- 利益とか目先のことでなく、どのような市にしていくのか、その為の1歩を大切にしたい
- 無駄の削減。無投票なのに入場券を配るのは金の無駄。地球にも優しくない。市役所の職員にも優しくない。
- 須坂市を住みやすい町にしたい。長野市に比べて魅力が須坂市にはない。

設問 4

①議会による健全な審議や市政のチェック機能を維持していくため、あなたは、議員定数は何人がよいと思いますか。また、その理由を記入ください。

[選択した理由についてのご意見] (自由記述)

1 現状のまま(定数 20 人) との理由

ア 明確な理由等はないが、現状で良い。妥当、わからないなど

- 市議の方々が市民のために何をやってくれているのかわからないので人数が足りているか少ないのかわかりません。
- 現状の状況が良くわからない
- 変える理由がない
- 適正人数不明
- とりあえず現状維持を望むため。少なくとも問題ないなら少なくするべき
- あまり多すぎても仕方がないので現状維持で良いと思うから
- 今まで良いと思っているから
- 今までそれがちょうどよくてその数字になっていると思うため
- 多くしても、少なくしても特に変わらないと思う
- 少なくする、多くする両方を選択するまでの情報が無く、どちらが良いか判断できない
- 関心がなくて申し訳ありませんが、必要あっての定数 20 人だと思いますので現状でいいと思います。
- 今の人数で充分だと思う
- 多くしても、少なくしても議会、市政に関係ないと思います。
- よくわかりません。
- 現状維持で良いと思います
- 特に理由なし
- ちょうどよいと思う
- 今のままで特に問題がないなら、定数 20 人で良いと思う
- 必要人数がわからない
- 理想の人数が分からない
- 定員割れが数年続いたら検討する
- わからない
- 妥当だと思う
- よくわからないのでア(現状のまま)にしました
- 議員定数は 20 人くらいが適当だと思う
- 現状の定数が適正と考えている
- 多くしても少なくしても良い事がないと思います。
- 20 人いればいいと思う
- 必要があって 20 人という定数が決められていると思うから。
- とりあえず現状のままで良いと思う。
- 現状で困ったことがないから
- 現状を変更する根拠付けが難しい

- 現状のままで市政が成り立っているので現状のままでよい
- 多いほうが良いのか少ないほうが良いのか分からないため
- 健全に進めるためにも今の定数の方が良いと思います。
- 議会で慎重審議されたことを尊重し定数 20 名を支持します。ただし須坂市議会の体質が変わらなければ何人いても同じです。少なく絞り込む必要もありません。これ以上絞り込むと議員の資質が懸念されます。
- 適正
- 妥当な人数ではないかと思う
- 今 20 人なので。少なくするよりは現状のままで。
- よくわからないため現状のままで。
- 何人いても市政はあまり変わらないと思う
- 現状維持
- 議員定数は今のままでよい。議員一人ひとりが独創的に意見を言っていくことがない。
- そもそも転居してまだ 3 年しか経っていないので、適正かわからない。もう数年様子を見たい。
- 少なくして機能するか分からないから
- 現状 20 名で審議をされてきているので問題はないと思います。
- よくわかりませんが、減らしてもいいと思います
- 何事も問題なく機能していれば現状のままの定員数で良いと思います。
- 安心感がある
- 変更する必要を感じない
- 現状が適正として定めてあると思われる
- 何人いれば健全な審議とかチェック機能ができるかがわからない

イ 人口、財政規模等から適当、各地区の意見を吸い上げるには現状で良いなど

- 人口規模からして妥当と思います
- 別の所に税金を使ってもらいたいが、直接市民の声を聞いてもらえる人数であってほしい。
- 地域の代表として現状で良いと思う
- 今後須坂市も人口が減る中、定数 20 人は妥当だと思います
- 各地域（旧村単位で 2～3 名。町部で 7～8 名位）の代表である為、さらにいろいろな年齢層の多様な意見、男性・女性別、様々な職業などの知見から意見や政策を提案、発言してもらうことの為に必要と考える
- 各町、各地域を代表する人数として適切だと思うので
- 市の人口が現状の 5 万人であれば 20 人ぐらいで良いのではないのでしょうか。今後、仮に 25,000 人になったら 10 人ぐらいで良いのではないのでしょうか。
- 市の財政状況にあった人数と思う
- 市の人口からして今ぐらいが良いと思う
- なり手不足だからといって少なくしても地域の要望が反映されなくなりそうだから

- 基本的には人口に対し何人という基準必要と思う
- 地元の意見が反映できない
- 人口比で適数
- 市内各地区の意見を反映するには現状の定数が適正規模と考える
- 人口比率等から妥当
- 地域の代表としての役目
- 地域の代表、又チェック機能を果たすためにもある程度人員はいた方が良い。
- 人口5万人に対して現20人は妥当と思う

ウ 多様な意見、チェック機能を維持するには20人が適当など

- 多すぎても少なすぎてもよくない
- 20人くらいでもいろいろな意見が出ると思う
- チェック機能も必要だ
- 一つの議題に対しいろいろな意見が出る
- いろいろな考えや立場の人がいて、問題を多角的・多面的に考え、検討することが大切だし、それは民主主義の根幹です。単に議員数を減らして経費を少なくする等の浅はかな考え方はダメだから。
- 少なくした場合、市民の声を聴取する機会等が減ると思われるため
- 市民の些細な意見にも耳を傾けていただき丁寧に対応していただきたいが、人数が多いと税金が多くかかる
- これ以上少ないと声の大きな、力があると勘違いしている議員のやりたい放題になる。多いと経費がかかる。良く考えていない議員を増やしても仕方ない
- チェック機能を果たすためには20人くらいがちょうど良い
- 少なくすると議論もチェックする人もいなくなり行政にとって良くないと思う。
- 勉強不足で議員の仕事を知っているわけではないが、幅広い意見を取り入れるにはある程度の人数は必要。議員の人が今の数必要だと思っているなら現状のままでいいと思う。
- 今の定数より少なくしても話し合いや市政のチェックが足りなくなりそうだし、多くても市議不足で人数が満たないと思うから
- 少なすぎると市民の声が届きにくくなる。今ぐらいの数で丁度よいのではないか。多いと財源が厳しいのでは。
- 20人でも無投票なので、多いとは思わないし少なくしたら市民の声が市政に反映しにくくなると思う。多くしたら市税への負担が大きくなる。
- 議員のなり手不足に多くするのは困難であるだろうし、少なくすると意見にかたよりがでるのであると思う。
- 各区の意見を吸い上げるには現状の定数が必要と思う。
- 少なくては意見がかたより、多ければまとまらないと思う為。20人の年齢を見直した方が良い

エ その他

- 増やしてもなり手不足でむりなのでは
- 毎回、20 人前後で無選挙になるということがあったので適正な人数なのではないかと思う
- 定数減で委員会運営が大変になると思う
- ただ人数がいても費用がかかるイメージがあるので、本当にやる気がある方が（たとえ少人数でも、今後減ったとしても）大人数でただやるより、短期集中で活動した方が良いと思う
- 同じような質問を複数の方が議会でしていることが結構見られるので現状でも良いと思う。人口約 2500 人に 1 人の割合が多いか少ないかわかりません。
- 市議会を運営している側でないと多い少ない適当というのはわからない
- 少なすぎても偏ってしまうし多くてもまとまらないので
- 議員の魅力が感じられるための一致団結がない。市政にやられておかしなところを突き止められていない。
- 議員の仕事が個人差はあるが少なすぎるため
- 定数を減らせば 1 人当たりの負担が増えるのではないか？立候補者が少ない現状から多くするのは難しいと考える。
- なり手不足と議員定数の問題は別の問題と思うから
- 現状が妥当とは思えないが、議会のチェック機能や提言がなされる必要人数が十分に検討されておらず、その上で定数を定めるべき

2 少なくした方がいい との理由

ア 経費削減、人口減少、人口適正人数でない、他の施策予算へなど

- 経費節減
- 市内の税金を無駄にしてほしくないから
- ブロック数と同数でよい
- 人口も減ってきているため。予算も少ないしなり手がいないなら、減らしてもよいと思う。とりあえず 18 人程度。
- 市の予算削減すべく全般的な見直しを望む
- 人口減少、高齢化が進むので市議会議員数も絞る必要がある
- 市議会議員の報酬をほかの方へまわしてもらいたい
- 5 万人しかいない市で 20 人は多すぎると思う
- 市議会議員が 20 人必要な意味がわからない。税金が高くなった分市民は生活が厳しいと思う。議員数を少なくして市民に使うべきだと思う。
- 人口の減少に伴い、今後の定数見直しをしても良いのでは
- 人件費の削減
- 市の規模からすると過剰と思われる
- 市議会議員の手当、給与を災害復興に！
- 市の人口が減少しているから市議会議員の定数も少なくすべきである

- 議員さんの報酬が多すぎるのでは（サラリーマンの日割で言うと出勤日数に対して）。市民の税金が高くなる。少数精鋭で仕事を余裕でこなすのではなく、真剣に取り組んで欲しい。道路整備などは目に見える事ですが、それ以外でも成果を出して。
- 経費の点
- 人口も減っているのに減らしてもよいのではないか
- 人口が減っている
- 市議会議員の人数を少なくして給料を上げる
- 税金の無駄使い
- 財政が大変だから
- 財政難からいって少数で頑張っ欲しい
- 人口減少のため
- 市議会議員が少なくても、その上の県議会議員がいるから定数を減らすべき。市民数（住民）が減っているのに議員定数がほとんど変化しないのはおかしい。
- 税金で支払うので
- 5万都市で20人の定数は多いのではないか
- 人口も減っているのに、20人もいらぬ。選挙をしないと無能な人も議員報酬を受け取ってしまう
- 財政が厳しい
- 人口や市規模に対して多いと感じる。少数精鋭にしたほうが良いと思う。例えば人口規模は同等で経済規模が須崎市より大きい諏訪市は定員15人で運営している。（H26市議会議員に関する調査結果より）
- 人口減少はまだまだ考えられる。そのためこの町の規模でなら定員を減らし少しでもなり手の確保をしたほうが良い。
- 市の規模から考えてまだ多く感じるから。
- 税収不足
- 人口減少、ピラミッドの変化
- 人口減や議員のなり手がいない現状から
- 市民の人口が減少しつつあるので少なくしたほうがいい。
- 税金のムダ
- 税金のムダだから。10名が妥当
- 人口減に比例すべき
- 経費削減し介護や少子化対策などに充てて欲しい
- 国にも県にも市にも財源が無いのだから
- 議会の機能が不透明なこと、なり手が少ないこと、予算（議員報酬）の削減を考えると、少なくしたほうが良い。
- 現状の議会内容では15人程度で充分と思う。税金の無駄。
- 人口減やなり手不足の問題のため
- 人口が少なくなったから
- 予算がかかるから
- ニューヨーク市で51人だそうです。アメリカ最大の都市ですら。須坂市の人口からして議員数が多いのではないのでしょうか。

- 人口減少による比率で議員定数は減らしていくべき
- 長野市のような大きな市ではないから 10 人くらいでもいいのではないか

イ なり手不足対策、議員報酬を上げ、活動する人、のためなど

- 報酬をあげ、活動を広げてもらうため。
- 税金の節約
- 少数精鋭にして努力していただき、手当等を厚くして保障してあげたい。
- 定数を少なくし、報酬を高くし、少人数でも専門的（集中的）に活動できるようにする
事により、充実した議会になるのではないか
- 若い人たちが参加できる議会。（定数を）少なくして報酬を上げる
- ①成り手がいない②人的予算（少数精鋭）
- なり手がいないから
- なり手が少ないなら少ない定数にする。議員一人一人がやること等多くなってしまいうなら、市の職員等で補うよう改正する。
- 1～2人少なくして無投票で当選するより少し競争して選ばれた方が、一生懸命やってくれるような気がする。で。（なり手が 20 人以上いて選挙になれば 20 人で良いです。）
- 議員数を減らし報酬を増やす。現在の半数でいいのではないか。名誉と責任を持って頂く。
- なり手不足というのであれば、少なくしなければならない。「市政のチェックは議員という身分でなければできない」という部分を変えていけないかと思う。
- 定員われになりそうになったことを考えても多いということ。半数以下にして給与を上げて議員で生活できるようにして。若い人が参加しやすくしてほしい
- 議員数 13 名。理由…①議員数を削減し議員報酬をアップし議員に専念しても生活が成り立つ報酬とすることで、若い世代の人が議員になれるようにする。②他県からのスカウトができる報酬額が必要。③市役所の業務のネット化を推進して職員の削減を進め市議会議員報酬を増額する。
- 議員定数を少なくし、議員報酬を上げ、活動しやすくする。
- なり手不足のため定数を減らし議員報酬を上げたらよいのでは？
- 定員割れしている現状。議員報酬を増やし定員減らしたほうが良いと思う。
- 数を少なくし、その分を報酬に反映させてはいかが
- 定数を減らして報酬を増額した方が人材が集まる

ウ 議員数を減らし、活発な議論・活動を、少数精鋭で良いなど

- 小選挙区よりも中選挙区のように多数を代表する人が市全体の利益になるような議論ができる環境
- やる気のある少数精鋭で運営した方が良い
- あまり活動していない議員もあると聞くので、少数でも充実した議員活動をしてほしい
- 議員定数をおさえてその中で活発な意見を出してもらった方が良いように思います

- 人数が多いわりに内容が伴っていないと思う。少なくして内容を濃くして欲しい。1人1人の意識が薄いと思うので。
- 人任せではなく、頑張るように
- 高い政策能力を持ち、議員としての資質・行動力等を備えた、少数精鋭化を図るべきだと思います。
- 69町12ブロックから16名を提案します
- もっと活発に議論が起きて欲しい
- 少数精鋭で力を発揮していただく
- 定員を少なくすることにより、今回みたいに無投票にならずしっかりした政策を打ち出せる。
- 真剣に取り組んでいただければ少なくともいいのでは。報酬も少なくても済む
- 人数だけいても特定の人だけ活動。残りの人はただ知名度又は報酬などの点に甘えて市民のためという行動が受け入れられない
- 議員一人ひとりがより多く意見を言う機会が増えると思うから
- 定員20名より少なくとも市の運営等に反映できると思う
- 市議会報で見る限り、政策提言や行財政運営に対するチェックという面で市議会が十分機能していると思えない。議員定数を減らして議員の資質の向上を図る必要があると考える。
- そんなに活動している様子がわからない
- 20人いてもそれぞれ市政のためになにかやっていると思わないので少人数にしてもよいのではないか
- 少ない人数でしっかりとやる
- 報酬に見合った仕事をしているとは思えません。税金の無駄遣いに思えます。
- 本当に実際市民の声を聞いてくれる人のみならば良いと思うので。
- 質問が幼稚。自分の考えを押し付けているだけの議員が多い。保守も革新も議会本会議の意識が低すぎる。
- 少数精鋭で本当に為政者たる者が行う事。
- 一生懸命取り組んでいる方もいますが、片手間くらいの考え方も…？その程度できるのであれば
- 能力のない、志のない人間が何人いてもダメ。
- 現議員の言動行動を拝察しますと、その任を担うには資質に欠ける方が多数おられるのではと思います。少数精鋭でお願いします。
- 20人は多いと思う。活動をやっていない人がいる。
- 少人数で努力するようにしてほしい
- 議員さんの活動の様子があまり伝わってこないなので、人数が少なくても良いのかと思ったので。
- 健全な審議や市政チェック機能なら今より少なくてもできる
- 活動しない議員は必要ない
- 人間性、質の高い人材を求めます。見苦しい発言、質問は議員としての質が下がる。
- 少数の方が市民は注目しやすい。個々の責任も重くなり、1年間を通しての活躍が期待できると思う。

- 必要なら多くしてもよい。その理由を市民に説明し、理解を得られるなら。
多くの一般市民は、報道等の情報のみで多すぎるといった感覚を持つが、実際の議員の仕事までは把握できていないと考える。なので、議員の仕事内容、仕事量を理解している現職、元議員については次回選挙では自分自身が思う適正な議員定数をマニフェストに入れて出馬してほしい。
- 議会が市政のチェック機能と言うよりは、市政の足かせになっている面はないか。
議会がなければ（議員が少なくなれば）行政職員は余計な議会・議員対応がなくなり、本業に力を注げ、市民サービスの向上につながるのでは。上述の感覚になるのも、議員さんの活動が市民にとって利益をもたらす面が何も見えてこないから。実際に議員さんの提案等が市民サービスの向上につながった事例があればアピールしてほしい。
行政には KPI や費用対効果を求める割に、議員自身の成果はどうなっているのか。選挙がすべてでそれで信任されているという考えは民主主義においては正論だがそれがすべてではないと思う。
- すべての議員の活動を知っている訳ではないが、議員数が足りないことによる不便や忙しさは聞いたことがない。
- 市民目線の意見としては当然少なくするべき。議員の活動が市民には見えてこない。市にとって有益となった議員の活動実績を知らない。ただ、議員の活動をよく知らない市民の意見よりも現職議員や議員 OB など、実際の仕事量を把握している議員経験者がどのくらいが適正定数と感じているのかを知りたい。議員の仕事、役割、市の財政等を総合的に考えた時に、適正な定数を自らが考え、削減を実行して欲しい。
- アンケートは市民感覚を知る意味ではありだと思うが、そもそも現職の議員が今の人数と仕事量を精査し、その人数で運営するべき。たとえ人数を増やすべきといった提案でも、理由さえ説得力があればそれば受け入れられる。人口規模とか、他の自治体と比較してこのくらいの人数がふつうとかいうのは不毛な考え方だと思う。
- 毎回同じような一般質問、生産性のない質問、質問さえしない議員、議会開会中しか議員としての活動をしていない。そんな状況でそれなりの報酬をもらっている議員が一部存在するように見える。少なくする以外の選択肢は考えられないのでは。本アンケートを実施されたことは、ある程度危機感を持っている表れだと思うが、アンケート結果の公表と結果を受けての改革まで是非行ってもらいたい。1～2議席減などではなく、長野県内の市の中で最も少ない議員定数まで減らしてください。

エ 理由等明確でないが、必要ない。減らすべき、活動がわからないなど

- 多くてもあまり意味がない気がする
- 15人
- 必要ない
- 多すぎる。
- 今以上の人数は必要ないと思うので5名程減らしてもよいと思う
- 定員がどのような理由で決まっているのかわからないが、少なくともいいのではないか

- そんなにいららないと思います
- 多すぎる
- まったく知らない内容ですが多いのかなあと思いました。
- 活動内容がわからない。
- 20人もいららない
- 顔も名前も知らない。声をかけ様がない
- 何をしているか、わからないから
- 何しているか、サッパリ???
- 全員がきちんと仕事をしているのかわからない
- 20人の議員が一体何をしているのか分からない。須坂市が良い方向になっているとも思えない。何も変わらないのなら議員を減らすべき。
- 必要性を感じない
- 議員さんの活動や提案が須坂市の利益に貢献した活動を知らない

オ その他（定数減らし選挙をすべきなど）

- 市議会議員の在り方を見直すべきだと思う。名誉職としての市議は不要
- 前項で述べた様に選挙になったらおりると言った人がいる。
- よくわかりませんが道路1つについても住民が望んでした事かわからない。無駄な道路を作っている
- なんら変わらない市に多くの人数はいららない
- 長野市に合併し、広域行政とすべし
- 多いと意見も多く、話し合いのみで実現につながらない
- 専業で偏りがないように
- 意見集約なしでボスの人間がはくをつけるためだけに立候補している
- それなのに仕事してないし。冬は議員の家から国道に雪出してるし！
- 選挙をすべきだと思うから
- 市民に寄り添った議員がいない。政務活動費を市民の為に使っていない
- 15人でもその内容が変わらない
- 区長と議会で話し合いを持って相談する
- 市議会議員の高齢化のため
- 競争意識が出てくる
- 15人程でもよいのではないか。多くの意見を聞きたいのであれば選ばれた人だけではなく、区長、民生委員、婦人会、老人会、商工会議所等の参加市議会でもよいのではないか。又、夜間、日曜議会にして多くの議員にしてもよいかも
- 各ブロックで1人で十分ではないかと思う。現状は偏りがあるように思う。
- 選挙は行うべきだから
- 区長会の比重を上げる
- たくさんいても意見が分かれるだけだと思う
- 市民の意見を充分くみ取っていない

- 市民の代表であることから当選ラインは千票位が望ましい
- 定数割れするのならその分少なくしてよい
- 選挙で選ばれていない
- 無投票選挙をなくすため
- 少なくしたら選挙になる。議員が何をしているかわからないから仕事はどうなるかわからない。
- 10人。投票用紙が無駄になることは10年くらいはなくなるのではないか。競争が激しいほど市民の関心は集まる。「健全な審議や市政のチェック機能」は建前に聞こえる。10人減らして第三者委員会を設置してはどうか。
- 選挙をしないで議員になると市民がどんなことをやりたい人なのかかわからないので選挙にした方がよい
- このまま無投票で市議会議員が決まってしまう状況が続くと本当に市民の為を考えて立候補する人がいなくなる可能性があるため
- 定員割れにより明らかに市民から議員の素質なしと判断されている議員もそのまま希望すれば継続できてしまう状態にあるくらいならば、現状にあわせて少なくしてしまったほうがよい。
- 議員になる人がいないのならその都度少なくしたり自由に人員は変化してもよいと思う。しかし俸給いただくので受け持ち地区を拡大する。
- どちらかといえばイであるが、立候補者が少ないからといって直ちに少なくすることは乱暴であり、市の規模に適した人数をよく検討する必要があると思う
- 本当に20人必要なのか？最低何人必要なのか？を話し合いをして少なくできるのであればしていただきたいです。

3 多くした方がいい との理由

- 議員が少ない地区のフォローがほしい
- 足りない様な気がする。地区に一人が良いと思う。
- 誰に伝えてよいかかわからないので、各地区からの代表に出てもらった方がまだだれが議員かわかる。議員は選挙のときにしかお願いしに来ないから顔を良く知らない
- 24人が好ましい。2人のグループの場合12組、3人の場合8組、4人は6組と何か行動しようとした時に協議もしやすいし報告も最短で終わる。多い場合18人がよい。3人は動きやすく、ベテラン、補佐、新人と育成がしやすい。
- 地域の声が議会に伝わらない
- 意見を多く聞いたほうがよい（広く）。
- 多い方が意見が聞ける
- 意見が多い方がよいと思う
- 市民の意見を聞いてほしい！
- 多様な考え方が必要であると思うため
- いろいろな意見、要望が市に入る
- 無制限に多くというわけではないが30人くらい必要と思う

4 未回答の回答者の自由記述

- 具体的にどれだけの仕事があり、ヒマがあり、ムダがないのか分からないのに判断するのは無理
- わからない
- 現在の定数 20 人は何をもって定数を定めたか不明のため記入できない
- 定数が 20 人で良いのかわからないです
- 各地区（町）に議員が分散していた方がより市民の声を聞くことが出来ると思われる為
- 現場に立ち合った事がないので、現状多いか少ないかすらわからない。ただ経験上、広く意見を集めるには人数が多い方が良いが、意見を集約して何か一つの解答を導き出すには少数精鋭の方が良い
- 望んでも実行は難しいと思うから
- 人口による定数割や地域の人口差をどうするか手当等の増額など税金への負担をどうするか一考願いたい
- 20 人というのが妥当かが不明
- 日本の同程度の人口の市がどの程度の人数の議員がいるのか等知識がないため、答えられません

設問 4

②近年多くの市町村議会議員選挙が無投票となり、議員のなり手不足問題が深刻化しております。あなたが立候補するには何が障害になりますか。

[ア～カ複数回答 カその他を選択された方のご意見] (自由記述)

1 カ(その他)とのみ回答した方の自由記述

ア 高齢、体力不足など

- 高齢だからムリ
- 年齢が高い
- 年令
- 高齢(年齢的)に無理です
- 体力不足
- 高齢である
- 年齢と器
- 年令が若くない
- 年令
- 年齢的に意志がない
- 年齢 80 歳
- 年齢
- 立候補する気はありません。超高齢でできません。
- 76 歳の後期高齢者には無理というのものです
- 年齢
- ①高齢である②力量がない③やりたくない 後半はイ
- 82 歳になり平均寿命年齢を超えたため、若い方に勧めるほうが良いと思う。
- そんな元気はない

イ 能力、自信、知識、興味がないなど

- そこそこの能力が自分にあると思えないから
- どうせ私が出ても笑われるだけだと思うから
- 誰もがなれる仕事ではない。高額な報酬をもらって何かを言われるのは嫌だ
- 意欲的な社会で働いている若い人に働いてほしい
- やる気がない
- 提案力、行動力不足、老齡
- 議員になる能力はないです
- 議員になれる能力を持ち合わせていない
- 議員には向かない
- 身の丈を知っているのだから
- 興味が無い
- 能力不足
- 自信がない

- 立候補する気はない
- 魅力がない
- 議員に興味がない
- 万物が安寧な営みを送れる為の参政をするには浅学の為
- 議員になろうとは思わない
- 立候補の事は考えたことがない（自分には出来ない）
- 考えたことはありません
- なりたいと思わない。魅力を感じない。面倒だ。

ウ その他

- 任期がある以上辞職した後は仕事を失う。クレームの受け手になり、リスクを考えたら、やりたいとは思えない。一生の生活が保障されるならOK。
- これだけさびれてしまった須坂市を発展させるには大変だから
- やりたい気持ちもあるが、地元で目立ちすぎてしまうのでは・・・と思う。
- 議員の仕事の内容1日の流れなどどんなことをやっているのかをテレビでも流すといいかもしれない。よくわからない
- あら探しされる。面倒なことは避けたい
- 個人の自由が尊重されない封建的な風土
- 議員を減らしたらどう
- 地区の長になり、活躍したら市議に
- 脱国政であり、現状で政府内に対応部署がない
- 町に飲食に出ると遊んでいて税金の無駄使いをしていると思われるから。
- 適任者が少ない（いない）
- 古い体質の須坂からは早く出ていきたい。何の魅力も感じない。でも市役所の仕事、対応はほかの市より良いと思う。
- 他にやりたいことがある。

2 複数回答し、かつ カ（その他）とも回答した方の自由記述

ア 高齢、体力不足など の意見はなし

イ 能力、自信、知識、興味がないなど

- 自身の能力不足
- 政治の知識がない
- 自分の能力が低い
- 自分に議員をこなすだけの能力が無いと思う
- 議員になるという熱量思いがない。
- 自分には器がない為。市議会議員と町（区）の役員の違いって何かなあ？
- 議員としての力が全くない。体力、気力他
- そもそもそういう資質がない

- 自分の能力がそのレベルに達しているかわからない
- 議員をする器ではないので
- 学歴、職歴、地域に対する貢献度もないから。他に有能な方々がいると思うから
- 議員になるつもりがない。声の大きな力があると勘違いしている古い議員にいやな思いをさせられる

ウ その他

- 議員になるより他の仕事をしたいから。議員という仕事に魅力を感じない。
- 議員とふれあう場がないので誰が議員か知らない
- 後援会の組織等立ち上げが大変ある
- 想像できない仕事。親近感がない
- 議員は任期制の職業は現状で有期のものは少ない。兼職できるほど著しい楽な議員の責務ではない。真摯に考えると両立させるにはどちらかか、双方を少しずつ犠牲にせざるを得ないのではないか。それでは如何かと感じる。
- ・賛同、支援、協力者の有無 ・年齢の問題
- 地元（区）の支援が無いと立候補は難しい
- 余裕はありません
- 議会以外の活動が分かりにくい。より具体的な活動内容やひと月に何日くらい、何時間位議員として活動されているのか、広報誌でPRしてほしい。短時間～長時間の活動あると思うが。活動費もどの位必要なのか。
- 田舎のじじばばが昔からの知り合いを利用しないと議員にはなれないでしょ？
- やりがいを感じることができない。誰がやっても同じの感じがしてならない。行政と議会が「まあ、なあなあ」で進められている感じが強く魅力がない
- 出る杭は打たれる。獲得票数よりも在籍年数によって地位の上がる仕組み（風習）。
- やりたいことがない
- 何をしたいのかわからない。
- 将来性がない。須坂市の10年後に希望を持ってない。
- 市議会議員という仕事の内容がわからない。拘束時間や報酬など、求人広告程度の情報ぐらいは無いとやりたいかどうか、やれるかどうかすらわからない。
- 市議会議員のイメージがよろしくない
- 須坂市についてもっと理解しなければならない
- 公務員の兼業禁止規定
- 住民の意見・思いを聞く場、機会がない
- だれでも立候補してよいのか、また有名になり個人の利を得ようとする市民の気持ちを裏切るような感じを変えないと思う。税金の無駄使い？
- 人間関係にひびが入りそう。提案する、議決する内容によって利害関係が生まれるかも。自分の興味や能力のある分野以外で安易に判断することが怖い
- もし議員になれなかった場合、仕事に復帰出来るとは限りません。リスクも高いです。

設問 4

③議員のなり手不足の問題は、今後、どの市町村でも予想されます。今後も議会制度を維持していくためには、どうしたらよいと思いますか。

(複数回答ア～カ カその他 自由記述)

1 若い人・女性などがなりやすい仕組みなど(議員定数減、報酬増も含む)

- 若者が今の仕事を辞めて議員になろうとした時、今の報酬では少な過ぎる。当选したとしても4年後の補償も無い。やりがいのある仕事なので、議員自身が魅力を感じるようにしていく必要がある。
- 議員定数を半分に減らしやる気のある方にこの須坂市の困っている人を少しでもなくしてもらいたい
- 50歳前の方の生活保障をどう考えるか。職を持ったままの議員の在り方を考えるべきかな
- 区長などに権限の委譲を行い報酬を増やす
- 議員数を減、報酬を増。
- 若くても新人でも活躍できるという仕組みづくり
- 若い人の参加
- 議員数を大幅に少なくして専業になった場合、お一人お一人の報酬を高くする。
- 新人が出馬しやすいように5期以上のベテランには遠慮していただく。女性が立候補しやすいように託児所、育休を設ける。

2 議員活動の活発化、市民対話など

- 報酬は僅かでもいい。その分実質活動費を厚くする。活動しない議員は必要ない。地域住民、各種団体、市職員等とのミニ集会。災害地視察、ボランティア参加。視察に名を借りた観光旅行は必要ない。
- 老若男女問わずに随時対話するように心がけて欲しいです。選挙の時だけ笑顔で話しかけてくるのはどうかと思います。
- ②の回答(任期がある以上辞職した後は仕事を失う。リスクを考えたらやりたいと思わない。)に加え、どんな仕事をしているのか市民からすると不明。全くわからないことに挑戦はできない。報酬を上げる点は市民の税金である以上、ムダを省く必要があるためどうなのか。
- 議会に関心を持つ政策、市の現状、空家の活用、交通手段
- 議員は外にもっと多くの意見等など聞きだして欲しい
- 市政を変えられる力をもつ議員の台頭、育成。まちづくり、まちおこしを真剣に考えられる人材育成。
- 議員が日常の活動の中で後継者を育成したり、勉強会等を通じて同じ考え方の市民を育て立候補に結びつけていく。
- 「議員に立候補するには？」といったセミナー等を開催してはどうか

- 国が作るのではなく、須坂市はこうするとかもっと具体的な方法、施策など市議会からも進めるべきか？
- 議員さんは上から見てる様に思います。ご自身が下にもっと声を掛ける方が良い。

3 議会改革（兼業可能な体制など）、意識改革、広報強化など

- 議会を夜間や土日に開催するなどして、自分の仕事が忙しい人でも市議として活躍でき易いようにする。各業界、法人、民間団体等から代表を積極的に出していただく
- 議員になるための具体的な方法、なったあとの事例などを費用や時間など具体的に、わかりやすく表示する（と将来設計しやすいかも）
- 声の大きな力があると勘違いしているお偉い議員たちが考え方を変えていかないと議員のなり手はいない
- 議会に若者も参加できるよう議会運営の仕方（期間・時間・報酬など）をもっと工夫すべき
- ・人柄を知らないので無責任に投票できないなどせっかく行ってもやっぱりで終わってしまったり。・回覧みたいにする（人柄など分からないと同じかもしれないです？）
- 選挙活動は資金とコネクションが無くてもできるようウェブとチラシ以外の手段を禁止にする。無理でしょうけど。
- 勤務しながら議員活動を行うことはできないと考えます。市政に関心がある会社員等が議員となり活動するためには、夕方からの市議会の開会など大胆な発想で転換しなければ、なり手不足は解消できないと考えます。
- 仕事と議会の両立がしっかりできる体制を整えて欲しい
- 基本は専業であるが、現状報酬では兼業も仕方ないと考える。

4 その他（わからない、議会・選挙制度の変更など）

- 議員制度から区長に変更する
- 男の人は名誉だと思っていて大体貧乏人はいない。祖父や父がやっていたからとか。
- オの報酬を高くするという回答はとんでもない。報酬を高くするのは本来の議員活動とは反する
- 知りません
- 時代の流れで仕方ない
- 無理
- 議員はいらない。区長等で成立すると思う。
- 市民を増やす努力をする
- 町別に1人ずつ選べる様な方式にしたらいいのでは
- 一口で言い切れるほどの簡単なものではないと考える。現在の職業とは両立できない。まず市政の課題が夢を語るような時代ではなくなった。なのに自治の金がない。市議会も限られた範囲でしか論議できないことも皆わかっている。（アからオまでの選択肢はそんなに大きなインパクトではないと見えます。）
- 議会放送の無料化

- もっと自分の住んでいる市を好きになってもらう
- 自分の意見を持たない、持てない社会の仕組み
- 選挙での選出でなく、各地域または各産業界よりの推薦による人選で作られた協議会形式
- 若手、女性がなりやすくする仕組みが必要だ。今の地域割から年代割への転換など、根本的改変を考える。
- 議員を減らして
- 地区の長になり、活躍したら市議に
- 内容を紹介してない。優先順位の不明
- 投票をしない人から協力金を徴収する条例を作る。是非！1か月1,000円とか…。それを議員さんに分配（頑張っているのだ）。
- 他県より移住される方で須坂に魅力を感じ頑張っている方は、これからを変えてくださる大切な人材と思います。
- 市長は市議会の意見を尊重し議決を遵守して職務を誠実に遂行することにつきます。
- 無理になり手を探す必要はない。なりたい人だけやればいい。
- 議員報酬を上げると報酬を目当てにする人が増える。むしろ報酬を下げ金じゃなくて須坂の為に何かやりたいという想いで議員になってくれる人を増やすべき
- 供託金を無くし誰でも立候補出来るようにする
- 須坂市の現状に魅力がない
- 議員報酬は現状で良い。議員になりたい人の市民のためとの意欲が大切である。
- 今の議員構成の実態は、自営業者、農業、サラリーマン退職者など、極めて限定的な兼務であり、偏った構成である。現役のサラリーマンや公務員の議会への参画が必要。
- 現在と同じ議員制度を維持しなくてもよい方法を考えるべき
- 烏^お澁^しがましいのですが議員の方々のご尽力に達成感や満足感が得られ報われるような社会構築を希望
- わからない（2件）

設問 4

④会社員等をしながら議員をすることについて、あなたはどのように考えますか。
[ア～エ複数回答 エその他を選択された方のご意見] (自由記述)

1 兼業とする場合の条件、意見など

- 議員活動の為の休暇制度
- 地方議会であればある程度有利な職権は認めてもよいのでは
- 商売をしながら議員活動をされている方も兼業ではないでしょうか。議員専業でやるべきとの発想では市議会は先細りしかないと考えます。
- ただし、自社に利益となるような仕事はしない
- 兼業しやすいように議会の開催を午後6時以降にする。
- 実際の拘束時間はわからないが、学校行事や何かの式典までに顔を出さなきゃ専業じゃなくてもできるのではないかと思う。専業になると市民感覚と掛けはなれてゆく心配があるので、実際の社会で働いていた方が良くと思う
- 専業でやるならそれなりの報酬が必要。兼業でやるなら会社での仕事が両立できるか問題
- 普通のサラリーマンは形式的には議会参加に問題ありませんが、会社の理解が得られるか？休暇や待遇などの労働環境の整備。議会においても議会開催時間の見直しなど必要。
- 議員は兼業でも良いが民間会社の人に限り公務員とか市の職員等からは選別しないこと。但し民間会社が復職を認めるか不明で不安がある
- 議員は兼業でも良いという考えはあまり賛成できないが、役員等は復職が可能かもしれないが一般社員ならどうか？

2 専業とするべきの意見（兼業とした場合の問題点含む）

- 職務に専念する義務がある
- そもそも会社員をしながらできる程、議員は簡単な仕事なのか。だとしたら、現職で専業の方は毎日どんな時間の使い方をしているのか、報酬は適額なのか。
- 会社を退職した人がやれば良い。
- 専業がよいと思うが、現状は人手不足
- 会社員等と兼業した場合、自社や関連企業への利益誘導などの問題が発生するおそれがあるため兼業は不可。自営業の場合も入札見積に参加しない等の配慮が必要。
- 兼業で議員をできる人は経営者等ごく一部に限られる。現状の議員報酬では家族を養うことはできないため、結局議員になれない。
- まずもって経験がないので、兼業できるような事なのかどうかかわからない。でも実際やられている方を見ると年配者ばかりなので兼業は難しいのだと思われれます。
- 設問4①③と同じ（議員数を少なくし、専門性を高め、一人一人の報酬を高くする。）
- 議員報酬だけで食えるようにし、議員年金も設ける

3 仕事内容による、どちらでも良いなど

- どちらでも良い（興味がない）
- 人によると思う。兼業できる仕事内容なのかわからない
- ウ（復職できる制度）も一面的には言えるが、会社員が復職してやるとは言っても、会社内でのキャリアロスとなる。まあ、絵に描いた餅であろう。空論では。
- 議員の方のお仕事内容にもよると思います
- 人それぞれの状況が違うので何とも言えないが、会社員と議員はできるのですか。農家の方か自営の方は知っていますが…。今の現状だと会社員と兼業はできないと思います
- しっかりとした議員活動ができる環境であればどちらでも良い
- 現在も兼業されているのではないのでしょうか？

4 その他（わからない、議員の仕事がわからないから答えられないなど）

- お金はいらない
- 市政を担おうとする人に対して必要ない愚問
- よくわからない。現状兼業している議員のメリット・デメリットが不明なので何とも言えない。専業議員についても同様。
- 会社員は常に業績を上げることに色々な努力をしている。そういう人でないと今の須坂はダメです。
- 会社から給料をもらっているのだから少なくていい
- どの位忙しいかわからない（議員さんが）
- 報酬を求める人は立候補してはいけない。市職員の給与から考える
- 現議会制度は須坂市においても成り立たない時代が来ると思う。須坂市独自の制度が作ればと思う。
- 議員は市民の為に働くのだから、市民が何を求めているのかを知っている必要がある。それには会社員等、働いていた時あるいは働いている現在、議員に何をしてほしいか明確に具体例を示す事が大事。少なくともそんな経験のない人間が議員をすべきではない。
- 仕事内容など具体的に分からないので答えにくい
- 議員は給料をもらっているのと同じ。しっかり税金使って
- 兼業で問題点が見えてくる。というよりメリットはある
- 個々の能力が不明であり、能力不足である可能性が高い
- もっと奇抜なアイデアや発想の転換によって柔軟に対応できる議員の育成
- 年間を通し議員活動に専念されている議員さんに敬意を表します。但し生業として報酬目的の議員さんはいらっしゃらないと信じております。
- 一人ひとりの環境が違うので、どうあるべきかはわからない。
- 分からない（4件）

設問 5

市議会、市議会議員に対するご意見がありましたら、自由に回答用紙に記入ください。
[寄せられたご意見] (自由記述)

1 議会活動の活発化、資質の向上、報酬などに関する意見

- 報酬に見合う活動をしているとは思えない。本来の市政のチェック機能や政策の策定などやっているとは思えない。なれあいの議会、又見識の乏しい議員の多い事は憂うべきです。又市役所の職員の仕事ぶりも給与どろぼうと思われる人も居る。市政を担う人材育成を、お金の問題でなく意欲のある若手の登場を望む。
- 市長与党は必要ない。派閥の一票ではなく、自身の考えが活発に出る議会。
- 兼業でやられる方もいるので、議員の職務が果たせない、また果たしにくい環境でもあると思う。兼業でも良いと答えたが、それは議員報酬が低い場合の答えであり、報酬が上がるのであれば、専業でやられる方や立候補する方も増えるのではないかと思う。しかし、今は台風 19 号の被害もあるので、市の復興に向けて今後の対策等を行っていただきたい。
- 専業で十分生活できる位の報酬。上を言えばキリがないが市ではどれくらい出せるのか？専業議員（年金を）はどうしているの？
- 議員やそのスタッフ等にあっては言動や行動が注目されている事を常に自覚を持っていただきたい。先だって議員を囲んだ酒の席の裏手で某議員スタッフが教育と称して髪を鷲掴みにして児童に対して暴言によるパワハラを目撃しました。社会上尊敬されるべき人々が言っていることとやっていることが違うのではと腹立たしく思いました。酒が入って品行方正を見失う様では困るのではないのでしょうか。
- 報酬はその仕事内容により決定するのが良いと思います。細かい項目により議員の評価を行い決定すると良い。報酬を目的とせず高い志を望んで頂きたい。ただし、市民との対話のため現地調査などの費用は自由に使えると良い。誰もが住んで良かったと思う市になると良いですね。
- 私達の生活全般をより良いものにする為、頑張ってもらっている市議会の方々に申し訳なく思います。あまりにも無関心でした。市民の代表ですものね。これからも皆の為に頑張ってください。議員の方々も精一杯尽力を尽くせる様、手当等ももっと多くなる様に願っています。
- 一部の議員だけが目立つ。2期、3期になると先生になって来ている。
- 無投票でなった議員達、気のゆるみが心配。気を引き締めて活動してほしい。
- 昔風の考え方、ピラミッド構造のイメージがあり若い人が議員になってもつぶされそうな気がしてしまう。議員の3分の2位若い人、女性が占めたら意外と空気が良さそう…。
- 設問4の⑤⑥に関連しますが、ある程度専業とすることになると、それなりの報酬を老後の生活保障考えることが必要でしょう。今回、市議会がこの様に問題意識をもって取り組まれたことは、意義のあることと敬意を表します。多角的な集約をされ、少しでも良い方策を見出していただければ、ありがたいです。
- 議員のなり手不足が問題なのかもしれませんが、定数を少なくし、議員報酬も減額するべきだと思う。議員、議会のイメージが固く、古いと思う。なので若者が関心をもちにく

- いのではないだろうか。今後の須坂市のより良い向上に期待しています。
- 今の私が議員をやるとしたらの金額です。同世代の方でも年金の額が少ない方もおられるので、一概に言えません。
 - ・本当に市や市民の為になる内容の充実した議会運営に努めてほしい
 - ・市議（員）を2～3期務めたらその経験、知見、識見を活用して次は市長として大活躍できる人材となるよう、日々学習、研鑽を積み重ねて欲しい
 - 議員報酬は公務員と同程度
 - ・議員としての資質の高い人が成れるようにする。英国などのように議員報酬を低くし、ボランティア的な志のある人が望ましい
 - ・議員を職業とする人には出て欲しくない
 - ・民主主義の根幹である議会制度、住民の代表にふさわしい議員を選ぶために飯綱町元議長寺島さんと呼んで、議員議会制度改革の講演会を開いたらいかがでしょうか
 - ネットで調べたら議員報酬が35万円位とありちょっと驚いた。もう少し多いと思ったから。若い世代が議員になることに関心が向くような活動が必要だと思います。
 - 議員のなり手不足は報酬ではないような気がします。今市議会議員の方がいただいている報酬を一般企業だとかなかなかないと思います。議員の仕事、また魅力がないからでしょうか？
 - 報酬については、活動の種別等によりどの程度費用負担をせねばならないのか不明。現議員の報酬が分かっていない。
 - 議員が地域のあり方について哲学をもって少子高齢化社会について考え行動すべきである。

長年貢献されている議員さんにはそれなりの特典があると良いと思います。小さい市なので仕方ないのですが、月の配りものが多い。外部から来た者にはびっくりです。市政と言われても市民にはあまり遠い感じで身近には思えません。それが本音です。
 - 今年の春ごろだと思いますが、ある議員さんが式であいさつをしました。あいさつの内容、声の大きさ、立ち振る舞い、とても地区を代表した議員さんとは思えなかったです。「ちゃんとやれ！」「ちゃんと勉強しろ！」と思いました。私は市政に関心はありませんが議員のみなさん、頑張ってください。
 - 国の自由民主党のようにいばってばかりで住民に寄り添っていない議員は必要ない。地方から住民に寄り添った民主的な議員を生むべき。何のために議員になるのかをもう一度考えてみて欲しい。
 - 問題点や意見を言ったからには最後まで結論が出るまで主張して進めて行くことと思います。
 - 市議会議員選挙ですが、20名丁度出馬はおかしくないですか。投票しないのは絶対におかしいと思います。次もこんなことになるのなら若い人たちは全く関心も持ちませんし、須坂が良くなったとは思えません。減らすか、出馬を増やしてください。以上
 - ケーブルテレビで市議会を見ているのですが、議員さんが居眠りしている人がいますかどうかと思います。
 - 議員のなり手不足は、今後ますます深刻になる可能性があります。長野市のように定数を上回る立候補をしている状況もあります（ただ投票率は低いですが）。議会改革は報酬が一番の問題ではないと思います。議会を通して住民自治を実現していくやる気と資

質のある人材が増えれば活性化すると思います。現状どこまで真摯に政治に向き合っている議員がおられるのか疑問です。

もっと身近に接したい

- 日本の人口動態から考えれば、確実に起こる超高齢化経済の低迷に対して、もっともっと現実を把握して危機感を持った議会を運営できる議員さんが増えていただきたいと思っています。口動ではなく、行動で示すことのできる方を求めます。
- 専門的知識、経験を積む努力を期待したい
- 市政を管理する役割をしっかりと実施していただき、市民が安心して暮らせるよう活動をお願いします。
- もっと市民の地元のために何かをやる議員活動を望む
- 各部落に1人くらいの方が何かといいと思います。
- ただ議員の報酬だけもらってないで、それなりに仕事してください。
- 少しの報酬での議員は名誉職なので普通の一般の方よりはなりにくい。でも一般の人から見ると報酬は高く感じる。本当に市民の事を考えてくれる人になってほしい。
- 立候補した時の初心は忘れないこと。後には市民がいることを忘れない事。市民は貴方を信頼している。
- 市議会議員と会社員が兼業では市政の現状維持しか考えられないと思う。改革を進めるためには専門にする必要がある。ただし、専門にするためには辞めた後等の保障が必要
- 今のように年配者ばかりでは市には期待できない。若い人が立候補できるような環境を早急に整備してほしい。そして若くて熱意のある人が立つようにするには中学高校のころから自分の身近な市政に関心を持てるようにもっと工夫をすべきと思う。あとお酒を飲んでいるとはいえ市職員市長その他もろもろの文句をそこら中で言うのはやめていただきたい。
- ・市議会議員は信念を持って行ってほしい
 - ・須坂市自体も市議会とともに須坂市民に対する考えを前面に押し出してほしい。
 - ※須坂市に対して、市役所の職員特に管理職が働いていない。愛される対応が必要である。
- これからますます日本は天災で大変な時代になるそうです。この日本には人の力ではもうどうにもできないことを変える為には戦っている人たちが沢山現れてます。須坂市民の生活など議員としての私欲のないお仕事も頑張ってください。
- 議員などはやりたいやつがやればよい。そのためには当選までのコストを下げ、老人による寡占を解消すべき。過度な報酬は不要。今の若者なら 25 万円/月でもやりたがる。あと 20 年も経てばこの世にいない人に何ができるのか？
- 議員報酬はできるだけ少なくし、その分を低所得者に配分してあげてみんなが明るく暮らせる須坂市にしてほしい。学校でのいじめ、不登校をなくすため、人生経験の長い年配者をもっと色々な方面で活用して未来ある子供達の少しでも力になればと思う。
- 議員さんの顔が見えないので、選挙区だけでなく須坂全体の事を考え活動をしてほしい。以上
- 女性が活躍できるような環境を作って欲しい。偏見がない（特に女性に対して）世の中になって欲しい。田舎はまだまだ女性が活躍できていないような気がする。
- 今の議員のなり手が不足しているというが、議会テレビを見ていると質問ではなく

て市長への文句が多く、なめた言い方をしている議員がいる。決してきれいでないし、市議会全体がレベル低いと思う。なぜ他の議員は毎回同じ人が同じような質問をしているのに議員同士で話し合いはされないのか。派閥が同じであれば同じ穴のムジナになるのか。他の議員も自分のノルマをこなしているだけで本当に市民の代表として質問しているのか。他の議員が質問しているとき、寝ている議員もいる。反省ありき

- 開かれた親しみやすい会であってほしい
- 市役所の番人みたいな者。市長の意見番、揚げ足取り、市全体がもうかる方向へ導いてくれる人、須坂市の為に努力してください。良くわからなくて申し訳ありません。
- 市民のメリットを考えて議題を設定すべき。
- 市議会議員は出身地域の代表としてでなく、市全体の発展を考えて行動してほしい。
- 議員になる方は無報酬でもよいと思える気持ちでなしてほしい。人数を少なくして、質の高い議員がいて行政当局とやっつけられる質の高い議員が必要。
- 市の行財政運営に対する議会のチェック機能の更なる強化を期待します。
- 会派が多くありその目的が分からない
- 全議員が兼業でやっており、報酬が両方から入ると聞いている。名誉職として行っている人もいると聞く。
- 設問2⑥(質問事項はできるだけ自分の意見を取り入れる。)と同じです。ご苦労様です。
- 市議会全体にやる気を感じない。活動している所を見たことがない。
- 仲間うちとも話していますが、今後須坂市がどういう方向に進んでいこうとしているのか明確なビジョンが見えず不安を感じています。市長をはじめとする市側と市民を繋ぐパイプ役となって今後の須坂市ビジョンを一緒に策定してもらうことを希望します。(市民との交流を増やす必要があるかと思えます)旧態然としたやり方を変える必要もあるかと思えますが、このピンチを一種のチャンスと置き換えて積極的に活動してください。須坂市の状況は待たなしのところまで来ている印象があるので、スピード感を持って対応をお願いします。
- 自ら政策を提言し、必要であれば議員立法的な積極的な行政への関与をお願いしたい。ただし一部の業者や業態の代弁者であるのは論外。
- 納得する活動ができればそれなりの報酬を。結果が出ない場合はそれなりの報酬であるべき。市民の貴重な税金を支払う中から議員さんの報酬が賄われているから意味ある内容での支給となるよう要望します。議員さんになる以上責任をもって市民のためになるような活動・行動を希望します。
- 真面目に頑張っている人が損をしない取り組みをお願いします。報酬に見合った活動をお願いいたします。
- 政策を具体化すべく更に奮起して欲しい。
- 須坂市のみなさんの代表なので頑張ってください。
- "冗漫な議会運営に関し素人の市民の意見を申し上げます。①日数・時間の効果のある運営を市当局も議員も心掛けて下さい。20名の議員と市の理事者、幹部、事務局、立派な議場、総勢何十名になるか私たちは知る由もありませんが、この労力と人件費は莫大でありましょう。自治体の方向性・将来を決めるから当然費用は嵩みますが、さりとて際限なしではいけません。とかく役所は理事者、職員の人件費を費用に入れるのを落としています。②議員は本質の質問にとどめる。質問は担当直入に。時間稼ぎの不毛な議論は省

- く。持ち時間が足りない議員もいるのです。許し過ぎる質問予定書は作らない。③答弁制限時間の設定。答弁も担当直入に。はぐらかしごまかし論点のすりかえを許してはなりません。中継を拝見していると答弁が極めて長い。肝心な答えにくいことははぐらかしが多い。長くて中身の無い答弁。答弁原稿の丸読みは全員迷惑。市部局のPRが長い。④よく話題になる夜間議会は検討しないように。有害無益です。理由をご承知の通りです。
- 私たちの代弁者として活発な行動お願いいたします
 - 職業として成立つ様であれば、もっとなり手も増えると思う。
 - スウェーデンに研修に行った際、半数は業種から、半数は一般からの立候補議員で選任との説明だったと思います。専門職種の人選はどうでしょうか。昔のように熱い人がいなくなり、議論をしない社会となり、SNSにふれない高齢者は社会が見えなくなっていることが問題ですかね。
 - 市民のために活動してほしい
 - 平均年齢が高い。もっと女性議員がいてもよい。
 - 3期以上当選の方には議員年金があると聞いていましたが本当でしょうか。
 - 過去、能力的・人格的にみても疑問のある議員が何人も議会で発言するのを見てがっかりしています。少人数にしてそれなりに報酬を高くしてしっかりした人を集めないとますます市民は議会から関心が離れてしまいます。
 - 議員になる方の年齢が上の方が多い。若い方ができるよう配慮してほしい。議員を辞めても復職できるようにして多くの方になっていただけるようにしてほしい。
 - 新しいことをやってください。それが関心を集める一番の方法です。
 - 形式だけの議会での一般質問をやる意味があるのか、しっかりと考えてほしい。
 - 地域代表又は組織代表に対しての目標がない為、議員自体に活気または自覚がないように感じます。政治に関する勉強が足りない。
 - （設問4①に対して）何人というより高い仕事内容であれば少なくとも良いと思う。現状がベストならそのままが良い。人数が多いほうが効率がよいならそれはそれ。ムダなお金がかからなければよいと思う。
 - ・報酬については仕事の内容も示さずに金額を見積れという感覚がそもそもおかしいと思う
 - ・議員のなり手がいないなら、いっそ5人ぐらいに減らして、その他の人は裁判員みたいに市民から無作為に集めて、その人たちは任期を1年にして人数も30人ぐらいに増やして、もう直接市議会に参加する絶対数を増やせば1年じゃもの足りないと思った意欲ある人が常設5人の席に対して立候補すると思う。やっぱり目に触れないのが原因なのだと思う。どんな職業にしたって、給料が良いか、その仕事自体へのあこがれが決め手だろうが、より良い仕事をするのはあこがれによる就業ではないでしょうか。あこがれるには仕事の結果（製品とかサービス）または仕事をしている人の姿を目にする必要があります。結果に関しては議会の仕事なのか、行政の仕事なのか混ざってよくわからないので姿を見せる、見る、仕組みが要ると思います。
 - 日頃須坂市のためにありがとうございます。さて議員さんには活動のために使える活動費などというものがあるんですよね。報酬の他にそういう使えるお金があることは一般家庭と比べたらとてもうらやましいと思います。あいまいに使わないでしっかり適切に使ってくださっているとと思いますが、いかがですか。それでもそれが足りない、少ない

なら報酬を上げたいとか言っていけばいいのでは…。(報酬が少ない…そんなに少なくはないと思います) すみません。いろいろ書きました。

- 質問するにあたっては、その分野について議員が詳しく調べ学んだ上で提言できるようにして欲しい。
- 個々の議員がどんな仕事をしてどの位成果を出したのか、目に見えるようにして欲しい。
- 現状の議会内容では報酬が多すぎると思う。将来議員制度をやめ、地域を一番把握している各区長に報酬を出し、その役割を果たしてはどうか。(このアンケート結果の公表をお願いいたします)
- 市議会や議員さんのやっている活動が自分の生活にどう影響しているかがわからない。もっと自分に身近な何かがあれば関心が沸くと思う。(議員報酬は自分たちが支払っている税金が使われている等)
- 選挙活動等で関りがありましたが、議員の姿勢が、心は高く身は低くのような理想とはかけ離れていて残念の一言でした。
- この度の市議会議員のなり手不足の問題は、ただ現状の定数を上回る候補者が出ればクリアしたことにはなりません。その先には地方議会の活性化が図られることが大前提であることを肝に銘じる必要があります。定数については、設問4①で述べた理由により、是非見直していただきたい。併せて設問4③のとおり、職業的にも歪な議会構成を正していくべきではないでしょうか。また、若年層の議会参加を促すことも必要だと思います。そのためには、地方議会議員の被選挙権の年齢要件の緩和することも必要です。市議会議員選挙の課題等検討特別委員会において、どの程度踏み込んだ検討、議論がされるのか分かりませんが、設問4②、④でも申し上げましたが、公務員や一般のサラリーマンの議会参加に道が開かれるような方向性を出していただきたいと思います。公務員の議員兼職については、自治制度に精通し、地域住民の福祉向上のために仕事をする立場では議員と同じベクトルを有します。当然、地方公務員法や公職選挙法等法的な規制がかなり厳しい(公務員については、政治的中立性や職務専念義務等の課題)ので、実現には相当な困難が伴います。県はじめ、他市町村の議会とも連携を図りながら、研究・検討し、課題解決に向け、艱苦(かんく)奮闘を期待します。
- 議会をあげて須坂市の特産や素晴らしい歴史(特に焼物)観光に力を入れて欲しいと思います。東京にある長野県のアンテナショップに行っても他市町村に押されて目立ちません。私の出身地(長野県内)の議員さんは積極的に東京へ出向き「おらの家の畑で採れた野菜だぞ!!」と面白い自慢話をしながら接客されています。もっと須坂をアピールしてください。

議員の活動行動を市民はよくわかりません。分かってもらう努力が必要かと思います。

アンケート用紙をいただき改めて市報を読み市議会報を読み返しました。丁寧に具体的にお知らせがありびっくりしました。人任せにしていたと思います。議員の皆様にはこれからも須坂市のために市民のためにご活躍下さるようお願いいたします。

- 公私ともに市内で過ごしている身とすると議会で議員さんが特定の出来事やイベント事に対して数字のみを見ながら発言していらっしやるのを拝見します。人から聞いたり自ら体験する限りその議員さんを現場で見たことはないとのことです。数字の比較も大事ですが、まずは現場に出ていくべきではないでしょうか?全国で議員さんの不用意な発言が話題になります。市民の代表として、顔を出して発言することは大変な労力であり

気力のいる事と思います。ならばなおの事市民の代表である自覚を持ち、議員の存在意義について省みていただきたいです。

- それぞれが得意な分野があるでしょうから、分科会的なのを議員数人ずつで作って問題を深掘りしていけば本質が見えてくるのではないのでしょうか。
- 仕方がないが、議員となると政党や派閥が関わる。当選の基盤としては必要なのかもしれないが、政党にこだわると自分がなくなる（薄くなる）と感じる。議員は市民党でなければいけないのではないのでしょうか。地域代表という考えもあるが、自由にものを言っていないようにも感じています。
- 報酬は成功報酬式。
- 台風 19 号県内被害は膨大なものとなり心を痛めています。市議会議員は一人一人初心にかえり須坂市のために働いていただきたいと思います。
- 若手の議員がいないことに須坂市議会の危機的状況を感じる。議員になったら生活していけない状況は改善すべき。
- 生活もあるので一定額は必要。ただし、よく分からない用途の経費、視察旅行など市民から見て納得ができない可能性のある支出はすべて透明化する必要があると思う。
- 議員報酬は成果さえ出せばいくら高くてもよい。議員数を減らしてある程度の基本額を確保し、+成功報酬（市の財政状況によるボーナス）的な給与体系はいかがか。
- 議員定数を少なくして報酬を上げるのもありだと思う。ただ、報酬に見合った活動をお願いしたい。一生懸命やっている議員さんもいるような気はするが、それが市民には見えてこない。その状態を変えない限りは報酬アップは理解が得られないと思う。
- 議員個人、政党、会派、ではなく議会が一枚岩となって改革しなければいけない時期に来ている。すでに時遅しの感もあるがやらないよりは良い。
- 議員さん同士の意見をまとめる強いリーダーシップを議長さんに期待します。その後ろ盾となる市民アンケートは重要だと思いますがそれよりは、議員さん自身が今の定数をどう考えているかが重要だと思います。まとめることが難しいようだったら、次回の議員選挙ではすべての議員が必ず議員定数をどうするかマニフェストに入れて出馬してほしい。
- 市にとって利益をもたらす活動をしてきているならいくらでも払ってよい。議員報酬が高いと感じている市民が多いということは、議員の仕事の成果がないか、あったとしても市民に対するアピールがないということ。自分自身の活動を振り返って、適正な額を決めてみてほしい。議員報酬についても人口規模ではこの額が平均とかは不毛な考え方、きちんと仕事に対する適切な対価として適切な報酬を自分たちで考えてみてほしい。
- 議員報酬について。民間企業では業績に応じて給与（特に経営層）が変動するのは当たり前。市の経営者である市長、副市長と議決権を持つ議員（取締役）の給与は市の業績とリンクすべきだと思う。とは言っても生活もあるので、基本給として市職員（60 歳）の平均給与額+成功報酬（市の業績、もちろんマイナスもあり）といった形はどうでしょう。

2 議員活動の広報や市民との対話などに関する意見

○何をしているかわからない。もっと政治家らしくなってもらいたい。市民との対話が必要だと思う

○目に見えての議員活動がわからない。今回の水害には心が痛む。一日でも早い復興を望む

議員さん、私は2年前に総合失調症にかかった。高齢者の年金や障がい者年金の受給額を上げてほしい

○議員報酬が高額で生活が安定するから議員にでもなるかでは困る。他の職業に就いても市の発展・市民生活の安定向上を一心に考え活動したいという人には、生活に困らないような報酬を出すという考えになってほしい。現在のところ市民と議員の間の繋がりが弱い。市議会議員選挙が終わると関係ないという意識に自分自身がなっていることに反省もしている

○市議会ではどのような活動をしているのかももっとわかりやすく。

○活動の発言がもっとわかりやすいと関心が向きやすいと思います。たよりなど現在もありませんが、読む気になれないというのが正直なところ。そしてどんなことをしているのか分からずというのが率直な思いです。

○市民との対話を通じ、より近い関係が必要。須坂市をより発展させていってください(今のままだと将来が不安)。災害復興を進めて下さい。

○市議会報で議員の顔写真が大きくカラーで印刷されているのはなぜですか？白黒でも良いと思いますがもっと紙面を有効に使えませんか？目先だけで注目させようとしてもダメです。

市議会議員は公人であり大所高所からの見地、意見が求められます。議員には議員としての肩書無くとも人の上に立ち働く立場の人であり、収入も応じて有り、今回の災害の様な時は議員報酬をなげうつ位の人になれば良いと思う。市民と市議のつなぐ立場として「須坂市民の会連絡議員」の様な立場を作り、今の「民主委員」の様な働きと近いが、18歳～上限なしの年代とし、時給計算の有償ボランティアとし、身近な市民の声を集めてもらい、月1、2回位の18時以後の会合で発表してもらおう。この所市議会議員は聴講者として出席する。誰が言ったかではなく、どんな意見・希望があるかを聞き取るシステムが必要だと思う。

市議の皆様お疲れ様です。今後の須坂市、子供達の為に頑張ってください。

○何をしているかわからない

○生まれは違う所で就職してから須坂に住んでいる。地域との関わりもなかったで、市がどういう取り組みをしているのかよく知らない。近くに議員の方もいないのでなおさら。若い人たちに興味を持ってもらうためにSNS、ツイッターとかを活用してPRしていくのも良いと思う。よく路上で活動している人を見るがみんな見ないよ。会報はパッと目を通すが文章まで読まない。1枚で簡潔なチラシもあり。

○毎月何をしているのか不明すぎる！

○自分が無知な為、市議の方が具体的にどういう活動をしているのか知りませんでした(ネットで知りました)。こんなに須坂の為にがんばっているというアピールができれば良いと思います。

○議員と市民との対談、話をする場が定期的であれば良い。

- 一部の議員さんの活動は目に見え聞かれますが、全く見えてこない議員さんの活動がありますので、積極的な広報活動をしていただき、活動状況を市民に知らせて欲しいと思います。ご苦労様です。今後とも市と市民の為にご尽力ください。
- 議員は税金から報酬をもらっている割にたいした働きをしていないのでは？というイメージがどうしても強い。目に見えて市が発展したり、市民が生活しやすいと感じることがないからだと思う。市へ意見を出しても、結局「……の都合により無理です。」という回答が返ってくるだけ。1つの問題に決定を出すとき、実際その環境にいる方々の意見をちゃんと聞き反映すべき。
- 1. 年に1回は各区長宅（又は公民館）を訪ねて要望をきくこと。2. 各区を徒歩で見回り生活ぶりをみること（税金での改善又は区ボランティアでの改善など見極め実行させること。
- 色々なことに広く目を向けて活動をしてほしい。多くの対話をしてほしい。
- 市民の方々と市議（特に40代以下の市民の方）が関わる場がどうしても少ないと思います。市民の方が自分から関心を持つようにするには「意見をどんな声でも聞く」イメージを出していただきたいです。要求に答えるだけでなく、耳を傾けるという意味です。「どのような市にしていきたい」「進んでいく」というイメージより「〇〇の誰派…」というイメージが強くなってしまっているのではないのでしょうか。「何をする」以前の問題になってしまっていないのでしょうか…。
- 市議会に対して関心がありませんでしたが、ホームページがあると聞き見てみようと思います。他の方法での発信を考えてもらいたいです。
- 住民自身が地方自治の担い手だと自覚するにはどうしたら良いか。議員も危機感を持って自分たちの活動を住民にもっと理解してもらうため、情報発信を積極的に行う必要があると思います。特に若者に興味を持ってもらう方法を考える必要があると思います。
- 関心がない市民もいけないが、だれが何をしているのか全くわからない。選挙の時だけ名前を言われても、接点がなさすぎて誰に投票していいのかわからない市民も多いと思う。捨てられるかもしれないが、個々の活動を家庭に配るとか（定期的に）普段から市民と接点をもったほうが良いと思う。
- 市民の声、町区の声、行政の声等の反映を期待します。
- 市民の意見を取り入れる機会を増やしてほしいです。
 1. 市議会、市議活動がマンネリ化していないか、検討していただきたい。このアンケートのような議員活動の自己点検が必要？「議員白書」を出して市民にもっと知ってもらうことも考えるべきか。
 2. 市政（市民生活）は大きな課題に直面していると思う。現在の委員会体制の他に重点問題を1つに選定した特別委員会を設ける。それだけをテーマにした議会を開き、市民との対話集会を開く。
 3. 文化行政にもっと関心（見識）を持っていただきたい。
- アンケートはいい事だと思う。今後も定期的に行い市民の意見を取り入れるべき。アンケートに取り上げられている質問の内容は議会で解決するべきだと思う。仕事と議員の両立はサラリーマンはできっこない。地域の活動にすら現状参加できてないのに…。選挙の時以外議員を見たことがないし、話も聞いたことがない。もっと積極的に市民と話す機会を作るべきだ。

- 議員が何をしているか分からない。市議会報やホームページがあるにしても見なくてもわかる成果を出して市民が実感しなければ関心が向かないのではないのでしょうか。
- 市広報等でPRして議会見学（傍聴）を進める事→スケジュール知らせる
- 詳しくはホームページへ ホームページのことが分からない人がいることを知ってもらいたい。ホームページでと言われたことで全てが終わりです。すべてを知らないんですから！
- 質疑応答が仕事で議員の目に見えた活動を知るすべもない。町から議員は出ておらず、市議会も遠い世界のような気がする
- 市民一人ひとりが議員と話せるとは思わないので、困っていることを伝えられる方法があればよいのではないかと思います。
- みなさん、もっと街に出かけ普通に市民の声を気軽に聞いてほしい。しっかり議員報酬をもらっているのだから、市のためにしっかり使ってほしい。※もう市長変わらしましょうよ。変化がなさすぎです。
- 市議会の活動にあまり関心がなかったため議員がどんな活動をしているのかあまり知らなかった。今回のアンケートを記入するにあたり市議会を考える機会を与えてもらった。今後はもう少し関心を持って活動等を見ていきたいと思う。また、市民の意見が言える場所・機会等を増やしてほしいと思う。
- 市民は市議会や議員を考えるのは選挙のときくらいであることがほとんどだと思うので、四季に合わせてイベントを開催するなどより広報活動をしてみては。その際子育て相談や労働相談などのブースを設けて市民の意見を求めてみては。
- 選挙のときだけ声を上げ終われば音沙汰なしはNGです。
- 市議会議員さんに一言：選挙の時ばかりでなく日頃も地域に寄り添う姿勢と、初心の志を思い返して市民の為に尽力をお願いします。
- 自分に近い支援者だけではなく、もっと色々な人に意見を求めたり政策の提言を行っていくべきだと思う。活動場所を広げたほうがいいなと感じる。
- 市議会の内容、議会で決定したことなど市報の他のでも若い人たちから年をした人まで分かるような方法を考えてください。ケーブルテレビも加入してなく、見れない方も多いと思います。
- もっと年齢関係なく市民の意見を聞いてほしい。市役所の人数を削減してほしい（あんなに人いない）。今の現状をよく考えて対応してほしい（早い対応）。消費税が10%と上がったが、来年でいいのであがったことで利点（良かった点）を国民、市民に報告してほしい。
- 市民のため活動してもらっているが、具体的な政策が見えないので内容等みんなが分かりやすく伝えてもらいたいです。
- 市議への関心も希薄。なぜか？オープンな活動が見えてこない。
- 議会という機能、働き、その重要性をもっと市民に知らしめていく事を促進してもらいたいです。
- 何をやっているのかわかりません。もう少しこういう仕事をしていますとかはっきりさせてほしい。
- 市議会議員は須坂市をどんな町にしたいかあらゆることに対して市民のために夢を持ち、具体的に多くの角度からこうしたいと考えを持って、市民と語る集会をメセナホールな

どで市民も集まって話し合うべきである。このようなことがまったくない。残念でならない。この具体化は年数回やってほしい。今まで一度もなかった。行政、市議会議員、市民が夢を持って進みたい。

- 市民との対話がないと市政への関心が湧かない。
- 選挙になるとみなさんとても腰が低いのですが、選挙が終わるとどんな活動をしているのか全くわからず議会で1度も発言することなく寝ていて議員報酬どろぼうなのではないかと思うこともあります。後退している須坂をなんとか活性化させてください。訳のわからないなんとか邸に大金を使う必要があったのか…1日何人の来館者があるのか想定内の人数なのか…そういった報告書は出ているのか…未来も子供達のため、須坂のために議員さんたちお願いします。
- 市政発展のためにご尽力いただいている市議会議員の皆様には敬意を払いますが、現状は市議会議員の活動内容が伝わっていないと思います。須坂市を盛り上げていくためにもっと活躍していただきたいと思います。
- 観光視察に遠方へ行くくらいなら、飯綱町議会という良い事例があるので、飯綱町議会と交流して勉強すれば良いのでは。

3 市の施策などに関する意見

- 臥竜公園の利用について、竜ヶ池北吾妻小屋側1/3を緑地。公園でおしゃべりを楽しみながら親睦を深めたり又日頃とは違う親子の触れ合い過ごせる場所作り。(図を描いての記入)
- 防災市民に知らせる広報ですが、今回の災害の時又は詐欺のお知らせが聞いてもよく聞き取れない場所があると思います。一度数、場所が適当か各町の調査をお願いしたい。
- 長野ではヨーカ堂を中心に権堂を発展させることを考えていたが、ヨーカ堂が撤退することになった。須坂ではイオンが店を出したいと声があがっているのに、どう考えているのか。市に事業税が入る。須坂市民は須坂で買い物をしないで(イオンは巡回バスが出る)長野で買い物をしている。もっと須坂市にお金が入ることを考えないと。須坂ってどこ?何が有名??なんて他県から言われたい様にもっと考えて欲しい。
- 今の須坂市は住みやすいが活気がないように思います。街を整備し魅力ある須坂市にしてほしいです。
- 台風19号で被災された方への個人の物資受け入れが再開されれば、やりたいという方が周囲に沢山います。子どもがいてボランティアには参加できないが、何かしたいというママさん達です。そういった機会があればいいなと思います。汚い字ですいません。
- 高齢者に関するサービスは充実していると思いますが、子供に対するサービスや設備などは少ないと感じます。未来ある子供達への支援活動も多くしていただきたいと願います。議員でない方でも須坂市のまちおこしのために努めておられる方もいらっしゃいます。そういう方とも連携しながら須坂市を盛り上げていただきたいです。
- 昔から須坂は新しい事業に対し反対ばかりする人が多すぎたためすたれてしまいました。現在進行中のインター付近の開発についても、反対ばかりする人もいて古い頭の人のお話を聞くことも大切ですが、それにより須坂は衰退してきました。以前に比べ若い議員さ

んも増えたので、小布施等まわりの町村に少しでも近づけるよう活動していただきたいです。

- 市民感覚と少しずれているような気がする。観光に力を入れるよりは長野市のベッドタウンとして子育てしやすい街づくりや公園の整備などに力を入れて欲しい
- 須坂市は農業が盛んな市ですが、それ故に一部の企業や多国籍企業が支配する商品（遺伝子組み換え作物、GMO、F1 品種の種など）や Bayer (Monsanto)・Dupont 等、本来人類共通の財産であるべきはずの植物の種を特許保護として私物化し、独占しようとする企業の商品を警戒し、それらから小規模の農家を守るような取り組みも必須ではないかという危機感を感じます。
- 古城荘が福祉避難所として今回の災害でどれほど活用されたのか。体育館で寝るより大広間など畳の上での生活が少しでも楽だと思った。更に検討して欲しい。働き方改革と言われ、残業時間の制限、でも仕事は増える一方で職員は減少。若手職員の不幸な死や休職者が多いということだが、全体的な事業の見直し（事業仕分け）などを考えて欲しい。保健補導員会について、人選は各々苦勞している現状あり。今は通知は全て郵送なのでその事務費や郵送料は大きい経費と思われる。歴史は大切ではあるが、時代に合った活動や組織の見直しの時期ではないか。活動補助金は市と区から出ている。効率的な活動を支援していただきたい。
- 須坂市を活気のある住みたいと思える場所にしてほしいです。
- 遊休農地の活用管理 無管理農地の買い上げ等
- 三木市長のリードにより市政安心、任せられる
- 保健補導員の在り方に疑問があります。須坂市は 60 年の伝統があるそうですが、265 名の人員が必要でしょうか。今は健診問診票は郵送になりました。月一回の勉強会の他に講演会への動員が多々あります。その都度仕事を休まなければなりません。OB 会との関係も昔ながらです。戦後の時代と令和の時代では医療の発展は違いがあると思います。アンケート調査を希望します。
- 設問 2 で回答したとおり。チェック機能も当然必要だと思いますが、これから市としてどこをどのように伸ばしていくかのビジョンとビジョンに沿った進行管理が必要だと思います。
- 図書館を新しくほしい。須坂市に住居を移して 25 年以上たつが、当時のままで古い。中野市、小布施町も新しくなっている。新しくなればもっと利用者が増え学生の学業も UP すると思う。是非検討していただきたい！
- 須坂市に住んで 40 年何の代わり映えのない須坂の町に少しがっかりです。もう少し観光に力を入れてほしいです。小布施町がうらやましいです。
- 市教育委員会で岩波講座を後援しているが、特定の思想の団体を後援するのは反対です。
- 現在須坂市が抱えている問題点は何か議員一人ひとりが考えているとは思えない。他の行政区と比較して著しく衰えている点は
 - ① 道路事情が極めて悪い。江戸時代そのものである。現代車社会の中で患った脳梗塞から心筋梗塞である。ところどころ手入れをしてもその投資効率が極めて悪い。それは昔の都市計画をそのまま運用しているだけである。変化がない。
 - ② 都市計画の長期ビジョンはできているか。またそれに対する見直しが出来ているか。特に高速道新幹線の両基点から経済の流れ人の流れが大きく様変わりしているがそ

れに対応する鋭さが全然ない。

③ 須坂屋代線が廃線になって久しいが、それらの跡地利用は市民には聞こえない。

④ 日滝原の工業団地はどうか、その原因は①であるが大きな企業は撤退こそすれ投資効果の少ない土地は避けるはずである。高速道新幹線は現代社会には欠かす事ができない財産である。須坂市はこの恵まれた環境にあるはずである。これを生かすも殺すも議員の人々の脳みそにかかっている。そうでなければ、議員の欠員どころか1人もいないし、また必要としない。

⑤市内でどこを見渡しても幹線道路が見当たらない。如何に無計画か分かる。

- 市の広報のスピーカーが、こだまが帰って聞き取れなかったり、風によっては小さくて聞こえないので分かるような方法にしていただけたらありがたいです。
- ・ゴミ袋に名前を書くのはやめていただきたい。今の時代個人情報保護法の観点からも問題ではないかと思えます。ストーカーも増えています。市民を守る意味でもゴミ袋は無記名で。ゴミ当番もやめていただきたい。
 - ・他の市町村に比べ毎年須坂市内の雪かきの始動が遅く大変困っています。毎年須坂市に伝えますが自分のそばに除雪車がいつまでも動かずにそのままです。
 - ・信州医療センターの緊急受け入れの充実、脳外科の常駐を！このままでは市民は助からない。
 - ・議員の高齢化。このままでは何も変わらない。現状維持が美德ではない。若い人の政治参加を。須坂市に魅力がないからではないでしょうか。小布施の様な活性化を。
- 須坂市が安心安全な市で市民が幸福で暮らせるように守って欲しい。良い市だと感じて移住してくれる人が増えて人口が増加してくれるような市政であって欲しい。今回のような災害があっても近隣のコミュニケーションが保てて、心豊かに日々を送ることができ、いざというときに結束できる市民づくりに市の行事等も考えていってほしい。
- インター周辺地区開発計画における大型生活複合モールはイオンモールありきで進められていないか。本施設は須坂市の雇用、税収において重要なプロジェクトであり、20年先を考えた場合、イオンモールよりも広域から客を取り込むことができる企業にすべきであったと考える。流通先進国の米国では既にショッピングモールがネットショッピングやインターネットでの購入に押され、売り上げが5～8パーセント減少している状況にあり、2022年までにはショッピングモールの4分の1が閉店するだろうと言われている。近い将来日本にも同じ現象が起こることは間違いない。イオンの言う通りにならず、市長や市役所と一緒にイベントや娯楽施設、体験型施設の充実で北信地区の多数の客を呼び込む施設づくりに尽力願いたい。
- 須坂のイオンモール建設を早く進めて欲しい。子供の医療費をただにしてもらいたい。休日に行ける施設が少ないため県外に人が流れている。他県のイオンモール、コストコ、IKEAのような施設があれば莫大な税収入になるのではないのでしょうか。時代遅れな長野県をどうにかしてください。
- ・墨坂神社をスクランブル交差点にしてほしい
 - ・空家対策、通学路の点検、ブロック塀（破損あり）の処理撤去など
 - ・全国的に須坂市をアピール出来る様な物を考えて欲しい（小布施町や中野市の様に！！）
 - ・観光客からの税収入をもっと考えてほしい
- 子育てがしやすい市政にしてほしいです。子ども手当が3人目以降は15,000円なのに、

上の子が18歳になると10,000円になるのはおかしいと思う。その子が15歳になるまで一律15,000円にするべきだと思う。年子で3人産んだ人と間をあけて3人産んだ人で不公平があると思う。又、保育士嘱託やパートの給料を上げ待機児童が出ないようにしてほしいです。

- 1 駅前のロータリーに1億円と聞いています。2車道など側溝に蓋をしてあるところとないところがある。3メセナホール修理は本当に必要なの4もっと実践的な活動もしてほしい。
- 近年高齢化になり小さな町では保健補導員を決めることが困難になってきています。集まってきてもほんの2~3人でその中から決めるのもとても大変です。こんな町が他にもあるのが現状です。どうにかなりませんか？
- 以前に須坂市役所から市民にアンケートが配布され、それによると30年位先には地方自治体として存続が不可能であると記されていました。須坂に生まれ育った人々が高校生活までは須坂で過ごし、大学進学のため須坂を出て、大学卒業後は都会や他の地方で暮らす人が多い。かつては製糸で栄えその後は富士通須坂工場で保っていたが今はこれといった産業がない。若い人達が故郷の須坂で落ち着いて生活できる産業を考えて欲しい。また製糸の発展の足跡の保存に力を入れて欲しい。
- 小布施の観光客が普通の日も多いけれど土日になると桁外れに多い。この客を須坂へと誘導できないものか。蔵の町というけれど、この町よりすごい蔵の町は山ほど多い。その中で特色がない。隣の客を須坂へ寄るようなことをよく考えてもらいたい。ただ須坂は排気ガスだけおいて帰ってしまう。蔵では観光客は来ないと思う。私ならいかない。本気で考えないと。
- メセナホールを沢山の方に利用していただきたいと思っています。メセナ少年少女合唱団という合唱団がメセナホールができたときに合唱団ができたと聞きました。とても素敵な歌声で須坂市のイベントに参加しているようですが、小学生が少なくこのままだと活動ができなくなってしまうかもしれないと聞きました。須坂のみなさんで応援していただけたら…と思いました。「花いっぱいになれ！！」という曲は元気勇気が出る歌でした。市で唯一の合唱団を大切にそして応援して頂けたらうれしいです。
- 「こんにちは。須坂市議会です」第159号の中で石合敬議員の質問記事で「保健補導員等の選任は大きな負担」と書いてありましたが、全く同感です。確か任期は2年で、しょっちゅうある招集に欠席することがあってもいちいち委任状なるものを係の人にもっていかなくてはならずとんでもなく苦痛だったと記憶しています。石合議員の言う通り、市からの要請を断る勇気がないだけなので、市長さんも「こちらから聞き取ることにはしない」というのではなく、現状を聞いて欲しいと思います。須坂には優秀な保健師さんもいるし、健康診断の取りまとめは郵送になったし、市からのなかば強制的な保健補導員はなくてもいいと思います。議員どころか役員のなり手もいなくて押し付けあい状態です。
- 市議会の活動が全く分からない。市県民税が高すぎる。子供が日頃遊べる公園がない(臥竜公園は遊べる公園ではない)。高齢者が多いからそちらの問題や対応が多くなってしまおうと思うが、子育てしやすい環境とも言えないのでこのままではどんどん若い人は出て入ってくる人は少ない。1日も早くインター付近の開発を進めて欲しいです。

4 その他（アンケート内容など）

- 大体アンケートがおかしい。知らない事が多すぎるのに（報酬を知らない）、親戚にもいない。村、町内で担ぎ上げているだけ。国も悪い事を悪いと思っていない人が多くてうんざりです。
- はっきりいって市議会、議員、何をしているかも知らないし、関心がありません。
- 地域に議員さんがいても選挙の時は協力しても地元の利益はあまりない様な気がします。
- ちゃんと仕事してね！
- 須坂市は住みやすい市だと思いますが…魅力を感じない。だから市議会議員になろうと思わないのでは。台風被害についてどうしていくか市はしっかりと示して欲しい。
- 期待することなし
- 特段現状で支障もないと思います。
- 市政は国政とは違う。議員は必要ないと思う。区長・民生児童委員の人達で要望を出すだけで十分。議員の金をもっと有効に使用した方が良い。
- 議員に年金制度がないくらい市がもうかっていないのだから、市職員のボーナスをなくすべき（消防士・救急士・警察官は除く）。
- 特になし
- 須坂市が発展していくようよろしくお願いします。
- 住むなら須坂、住みよい須坂！小さな積み重ねが大切。コミュニティが第一。
- 国政の情報がない。一般的な情報もない。
- 勉強不足で良く分からなくてすみません
- 返信用封筒が2通入っていた。そんな間違いがおきるはずがないが？もう一通は何をする為か
- 設問4⑤（議員報酬）について行動日数、時間等分からず
- 85歳になるものでよろしくお願いします。
- 市議会議員になる人はろくな者はいないとよく耳にするが、なぜそのようなことをいうのでしょうか。ただの口の悪い人だけが言うのでしょうか。これも一つの問題でしょうか。
- 良い市政を願います。
- 今回の直会の費用は会費として自腹で払うのは当然でしょう。議員だから何でも税金からというのはおかしいです。一般は皆自腹ですよ。
- 市長のいいなり、中間管理職員の言いなりで「お金がない」を前面に出す行政の姿勢、そして「市職員にクレームをつけるといじけるだの」という市の理事の市職員に対する甘さが現在の須坂市の何も動かない墮落した市政を象徴している。かと思うと市長によるトップダウンで偏見に満ちた独自のスタイルが勝手気ままに運営されている現状では、見るに堪えない。須坂市民の住民ありきの行政でないところがまずおかしい（トップダウン行政）。そのことを議員が自覚しもっと迫及すべきであると思う。議員の後ろには地域の方々がいくらでもバックアップできる体制にある。もっと議員に大同団結し、多くの事を成し遂げて欲しいと切に要望する。
- 須坂市長三木正夫様、須坂市議会議長中島義浩様。回答用紙の記述欄が小さく意見が伝えきれません。追加します。これも回答欄につき公表を望みます。

1. 議会自治体首長の実像を写す鏡と言われています。議員のなり手不足対策も本来は首長が最も心配することです。アンケートで市民意見を知りたいのであれば、首長名で市民に依頼なさるのが筋と思いますが違いますか。今回どのような事情で市議会議長がアンケートを依頼なされたものか私にはわかりません。もし他の自治体に例があっても須坂市の現況に鑑み市長が市民に依頼すべきものだと思います。須坂市の首長は三木市長であり中島議会議長ではありません。立候補者は年を追うごとに減少し投票率も漸次低下していることは須坂市民の無関心もありますが、市民が市議会と市長を見限ってきたのです。中島議長が4期16年にわたり市政を担当してきたのですか。アンケート集約後は今後の参考とされるとのことですが、本来アンケート結果は公表されるべきものです。ご存じと思います。公表できない事情でもあるのでしょうか。市民がアンケートに真剣に取り組みをするとどの位の日数がかかると思われていますか。特に重要なのは記述欄の通りです。このように小さな欄を作ったことはどのような意図でありましょうか。形だけ市民の意見を記入する欄を作りましたよという言い訳にしかありません。全文公表を要望します。依頼文書の通りに記述しました。公序良俗にもとめることも記入しません。せめて須坂市役所はアンケートの取りっぱなしはやってはいけません。重ねて申し上げますが集約後は須坂市民にもれなく公表する義務があることを忘れないでください。

2. 須坂市はどうしてこうなったか。議員のなり手不足は確かに進んでいますが、市民の無関心ばかりを責めることはできません。原因はいろいろあるでしょうが、最大のもののは現市長の議会軽視ひいては市民軽視が長年続いた当然の帰結だと思います。長年の議会軽視を忘れてしまって今になって議長名で市民アンケートで意見を求めるなどとは誠に困ったものです。ここまで現市長が自分の置かれている立場を認識できていないのはなぜでしょうか。長年にわたる独裁市政が遂に形として芽を出し始めたものでしょうか。いくら清らかな水でも16年も時がたてば腐敗することもあるでしょう。

3. このアンケートは回答しにくい。①どこの自治体を参考にしたのか知りませんが、少なくとも議長名で市民に依頼なさるのであれば内容を十分に吟味されなくてはなりません。回答する市民の立場になって作成してください。たとえ数人でも市役所職員以外の市民に回答者になってもらって実験されましたか。一事が万事です。市民のことを考えない役所の体質がこの大事なアンケートに出てしまいましたね。もっとも市民のことを考えない体質が今の須坂市を作ったのです。市民のことを考えていたらこのようなアンケート依頼も必要なかったはずです。②設問が練られていません。回答者の思いを引き出すことは至難ですが、いかにも設問も選択肢が稚拙で今回の目的にそぐいません。勘ぐるわけではありませんが、アンケートは非常に難しいものなのです。集約結果はある程度どうにでもなるものです。何を目的としたアンケートか実施時期、設問の言い回し、選択肢等々により結果は大きく変わります。このアンケートは実に不親切なアンケートです。生煮えです。③記述欄が多くてその割には書く欄が狭い。とても回答する気にならない様式です。記述式はとかく敬遠されることはご承知でしょう。ただ「アンケートまで実施し自由に書ける欄も設けました」という言い訳のようですね。回答しやすいアンケートは練られており、自分がこれと思う選択肢が必ずあるものです。このアンケートはこれという選択肢がない設問が多く、さりとてその他に印をつけると具体的に書いてくださいという。これでは記述を嫌って何でもよいから書かなくても済む選択肢

に印をつけてしまいがちです。結果はどうなるか分かります。一般市民の多くは「物書」を業としているわけでもなし、報道に携わっている者でもなく、書くことは避けたいものです。④写しを取りました。市民がどのような思いを持っているか問題はあるにせよ今回のアンケートは誠に（時期が遅かったのは事情によることとし）良い企画ではありませんか。どのように参考にされ活用されるか期待されます。くどいですが、アンケートは回答式である以上、公表の義務のあることは公務員として十分承知なさっているはずで、万が一記述が一部分でも削除されたり公表されなかったりした場合は納得のいくまで追及させていただきますのでその旨ご承知ください。

4. 長野市と合併したら如何

須坂市はもはや自治体としての体をなしていません。長野市のベッドタウン地区として最適ではありませんか。アンケートの実施1つを取り上げても一事が万事です。依頼文書中に市民の皆様への忌憚のない率直なご意見をお書きくださいとあります。私たち市民は不慣れながらご依頼の通りに精魂込めて各々の思いを苦労してやっとの思いで書きました。これが参考程度にしか活用されないのでしょうか。公表されなければ市民がどのような思いでいるか、須坂市がどうしてこうなったか分からないのではないですか。ここに須坂市独特の隠蔽体質があります。公表されたとしても第三者がこれにあたるわけでもなく、市の都合のよい所だけ取り上げ、触れられたくないところは削除されるでしょう。「参考にします」だけで公表されなければ市民は検証のしようがありません。議会の在り方や議員のなり手の現象は市政のほんの一部の現象です。須坂市には先送り課題、市民の知らない負の課題が沢山あることは当局が最もよくご承知されていることと思います。市民にはわかりません。依頼文書中に参考にさせていただくなどの言い回しはまことに失礼にあたります。市当局も失礼を承知で使用されているのですか。参考にいたします云々の言い訳は官公庁の文書としては品位に欠けることこの上ないことです。このような体質が今後も続くようであれば一人前の自治体とは言えません。長野市議会議員の立候補者数を見てください。どうしても理解いただけないのであれば長野市との合併促進を促します。”

- 市議会は不要ではないか。市長のスタッフを増やし、その活動を監査法人が監査する方式がいいのでは。
- 市議会議員のレベルは市民のレベル
- サラリーマンのように毎日ではないので良いと思う。
- （設問4⑤（議員報酬）について）どれだけ大変でどれだけ時間がとられて等まったく分からないので決められません。
- デンマークのように市議会議員は給料なしにして現在の仕事をしながらできるようにしたらどうですか？立候補の負担金もなしです。時間給や交通費などは支払われるようです。仕事の後でも大丈夫なように議会は夜開かれます。
- 経済の成長のみを求めるのではなく（大切な部分ですが）、須坂の文化芸術の発展に目を向けてください（人はお金だけでは文化人になれないでしょう）。議員の皆様へ 毎月の給料、他の経費等のお金は市民の貴重な血税からいただいている部分が多いことを忘れず、市民の生活を守る努力をしてください（議会中に居眠りや一度も発言しない議員はやめてください）。
- 現状の報酬額はどのくらい知りたい

- 議員報酬いくらもらっているか分からないのに記入できない
- 設問4⑤（議員報酬）に対して、どのような活動にどれくらい費用が必要なのかよくわからないので未記入としました。
- 設問4⑤⑥（議員報酬、厚生年金）は自分は知らない件で回答はできません。
- 設問4⑤議員報酬を知らないので書けない。平均を知らない。
- 公職選挙法1で選出された公明正大な公人の特権を私的に駆使し「私が市会議員だから出来た」と公言。元市議員の方の倫理的逸脱した理不尽な多岐に渡る行為に遭遇。
 - ・選挙事務所として賃貸借をした私有地に無承諾で道路河川課に採石を普請実施。（道路河川課は地域から（元市議員のみ）の要望で地主に無承諾で実施）
 - ・自己名義土地を共同名義登記して元議員の自宅建築の道路化実施（書類が不備と市の見解）
 - ・上記工事に伴い上水道配管を無承諾で掘削（水道は生命に関わる危険行為）
 - ・子育て支援担当の立場を駆使し斡旋し入居した賃借権に恫喝行為など上記行為に市道路河川課・上下水道課は書類などの不法行為を陳謝、上記の是正はないまま一方的見地発言で名誉棄損行為に該当する言動を思われたい、ご内密にお願いいたします。個人的言動なのでアンケートとは逸脱した文面になり申し訳ありませんでした。他の方々のご尽力されていらっしゃる方々ばかりで今は安寧な毎日です。
- 記載した報酬については、専業の場合はこの位で、兼業が可であれば費弁程度で良いと思う。市議会報には出ているが議員個々の日常活動はわからない。選挙の時だけ名前を連呼されても知ることがない。日常的な発信がない。共産党の活動報告的なものはポストに入っていて見たことがあるが、その他の方の政治姿勢などまったく知る機会がない。無投票は報酬目当てのあやしげな政党（N国など）の議員が誕生してしまうおそれもあり、深刻な問題ではあると思います。
- 市議会議員なぞ顔を見たこともありません。宣伝カーから手を振る。本人かどうか判明しない。顔と自己のストーリーと自己主張を明確にすること。こんな時代にイデオロギーを主張するな！平和ボケはダメ。心に日本を考える。そんな人が沢山いたらいいね。追伸、こんにちは市議会ですをよく見ます。